

宮内庁書陵部所蔵京都御所旧蔵本の由来 吹上御文庫本の検討

附 宮内庁書陵部所蔵『吹上御文庫書籍目録写』翻刻

Origin of the Old Book Collection of the Kyoto Imperial Palace in the Possession of the Archives and Mausolea Department of the Imperial Household Agency : A Study of Books of the Library of the Fukiage Imperial Palace
Appendix : Reprint of "the Catalogue of the Library of the Fukiage Imperial Palace (Copy)" in the Possession of the Archives and Mausolea Department of the Imperial Household Agency
OCURA Shigeji

小倉慈司

はしがき

近世の皇室に伝来した書籍群は良質な写本を多く含む「禁裏本」として知られている。その多くは現在も御物として京都御所東山御文庫に収蔵されているが、一部は東京に移されて宮内庁書陵部図書寮文庫の蔵書として伝わり、また近世に有栖川宮家に分与されたものについては、現在、その大部分が「高松宮家伝来禁裏本」として国立歴史民俗博物館に収められている。⁽¹⁾近年、田島公氏を中心となって禁裏公家文庫本の総合的研究が進められ、それら蔵書群の持つ史料価値が明らかになってきた。⁽²⁾蔵書群それ自体の研究が意味を持つものであることは言うまでもないが、史料が属していた蔵書群を把握することが、その史料の内容や価値・性質を分析する上でも大きな役割を果たすことがある。もはやかつてのように史料をつまみ食いの扱いではなく、蔵書群を総体として把握し研究を進めることが求められるようになってきた。しかし実際に近世皇室伝来本を扱うとなると、東山御文庫本や高松宮家伝来禁裏本は

ある程度把握しやすくなってきたものの、それ以外に伝わるものについてはまだまだ充分とは言えない環境にある。

たとえば図書寮文庫所蔵分については、「御所本」と呼ばれ、書陵部が刊行した『和漢図書分類目録』上・下（同部 一九五二―五三年）に「（御）」の記号を付してその書目が掲載されており、同目録を通覧することによって概要を把握することができると考えられている。しかし実のところ、「（御）」の記号を持つものだけが「禁裏本」に相当するわけではなく、逆に「（御）」の記号が付けられていても「禁裏本」ではない書籍も存するなど、宮内庁書陵部所蔵の旧禁裏本を把握する上では大きな問題が残されており、ひいては近世禁裏本の全体像を解明する上でも障害となっている。まずは書陵部所蔵旧禁裏本を具体的に明らかにする必要があるのである。残念ながら宮内省における明治初期の蔵書管理では蔵書群のまとまりに対して十分な配慮が払われなかったため、先に述べたような混乱が起こっているのであるが、そのため、まずは資料を精査し、旧禁裏本の全体像を少しでも具体的に明らかにしていく作業が

必要となる。筆者はその作業を行なう過程で、『吹上御文庫書籍目録写』という資料を見出した。この資料に検討を加えることで、先に掲げた課題に少しでも迫ることとしたい。

一 「御所本」「在来本」と書陵部蔵書

現在、宮内庁書陵部図書寮文庫に蔵される資料は、様々な過程を経て同文庫に収蔵されることになったものである〔概略については、伊地知 a、中村参照〕が、その前身となる宮内省図書寮創設時の根幹となったのが、「御所本」や「在来本」などと呼ばれる資料群である。

明治一七（一八八四）年八月、宮内省内に新たに図書寮が設置され、それまで侍講局・侍従職・式部寮・主殿寮などの各部局において管轄されてきた書籍が図書寮において原則一元管理されることとなった〔宮内庁書陵部宮内公文書館所蔵図書録明治三八年第五号文書所収明治二三年五月三〇日付宮内大臣達〕⁽⁵⁾。それらの書籍は、部局設置後に必要に応じて購入あるいは寄贈・献納されたものも含まれているが、近世以前の写本・版本類についてはかなりの割合で京都御所内の御文庫より運ばれたものが含まれていた。現在はその中の一部分が「御所本」として認定され、また京都御所旧蔵本を含む可能性がある御歌所旧蔵本が「御歌所本」として整理されている〔宮内庁書陵部 a〕。

京都御所内からの書籍の移動は複数回あったが、その中核となるのは明治七（一八七四）年の移動である。このとき、京都御所内御池庭・内庭御文庫より大量の書籍が東京に回送された。このときの書目は『図書録』に収められている〔明治七年第一号文書〕が、その中にはたとえば『雑々秋五十八冊 一箱』などといった記載も多く、それだけですべてが明らかになるわけではない。⁽⁶⁾

一方、現在「御所本」と認定されている資料群は、「皇室に歴代受け継がれた図書類を収めた旧禁裏御文庫本」のうちの約半数が、明治の東京

遷都に際し、図書寮に移管されたものが主体である。その後の引継ぎの活字本等も加え、約一〇〇〇〇点。〕と説明されている〔宮内庁書陵部 b 一三頁〕ように、実際にはそのすべてが京都御所旧蔵本というわけではなく、明治以降に御物とされた書籍も含まれている〔小倉 b〕。また「なお、当部移管後、桂宮家の歌書類と一括誤認され、桂宮本と称されていた時期があり、『桂宮本叢書』の名で刊行された歌書類は、大部分が御所本である。」「〔宮内庁書陵部 b 一三頁〕とも記されているように、「御所本」は図書寮収蔵後、一貫して「御所本」と認定されていたわけでもなかった〔伊地知・橋本、中村〕⁽⁷⁾。現在の「御所本」の括りが生まれたのは、『和漢分類図書目録』刊行のための整理時であると言って良い（ちなみに上が一九五二年、下が一九五三年刊行）。

「御所本」とは別に、図書寮文庫の蔵書の中には「在来本」と称される一群も存在している。これについて明確に定義したものは見当たらないが、『図書録』では管見のところ明治二七（一八九四）年の「事務成蹟摘要」に「在来和書」の語が見え〔同年第一二号の内〕、また「明治三十一年自三月至三月図書課事務成蹟概要」には「壬生本」「桂宮本」「松岡本」に並んで「在来神書」「全歴史」「全政書」「全記録」の語が見えており〔同年第八号〕、個別に図書寮に収蔵されることになった資料群以外の資料を指していると推測される。⁽⁸⁾ 明治三一（一八九八）年に京都帝国大学に無期限貸与した書籍を返却あるいは譲渡した大正二（一九一三）年時の公文書でも「在来本」の分類が使用されている〔図書録大正二年第一号〕から、遅くとも明治二〇年代末には「在来（本）」の名称が用いられていたと考える良いであろう。これ以前、『図書録』明治二四（一八九二）年第八号文書では、図書寮所管「帝室文庫」所蔵図書について「第一号文庫ノ分ハ、去ル廿四年中内閣ヨリノ献納ニ依リ当寮ニ於テ右文庫ト共ニ引継ヲ受ケタルモノニテ、該図書ハ宸翰ヲ始メ古代写本、室町時代以来ノ古版本、名家自筆本、宋元版本、精良ナル明清版本、朝鮮古版本等、

御府并ニ宮家ノ御旧蔵ヲ始メ金沢文庫・楓山文庫等ノ貯蔵セシモノニシテ其数一千余部貳萬九千九百余冊ノ多キ孰レモ稀覯ノ物トス、又第貳号文庫ノ分ハ、御府・宮家ヲ始メ毛利・壬生・古賀・新井・松岡等故家ノ旧蔵ニ係リ、神書・政書・經書・歴史子類・地理書・兵書・歌書・詩文集・字書等ニシテ、古写・古版・自筆・明清朝鮮版等ノ諸本ニ至リテハ第一号文庫ノ蔵書ニ譲ラサルモノアリ、之ニ普通ノ分ヲ加フレバ、合計壹萬八千余部拾万余冊トナス、⁽⁹⁾と記述されており、既に京都御所旧蔵本が第一号文庫と第二号文庫とに分けられ、一群としての管理はなされていなかったことが明らかとなる。このような流れから考えれば、当初の「在来本」とは、現在の「御所本」も含むものであったと見做される。

なお、大正年間に編纂された『⁽¹⁰⁾図書寮史』(宮内庁書陵部図書寮文庫所蔵)〔宮内庁書陵部編修課五四頁参照〕巻五には「十九年二月四日官制改革ありて侍講及文学御用掛は廢官となり、侍講の職は御府の図書を掌りしを以て其の所管の書籍並に文学御用掛所用の書籍は本寮及御歌所に引継ぎ、御歌所は後年に至り復之を本寮に引継たり、⁽¹¹⁾と記されており、「御府」の図書を管理していた侍講局の書籍がすべて図書寮に移管されたわけではなく、御歌所にも移管された書籍のあったことが知られる。

以上を踏まえて整理すると、明治初年に京都御所より回送された書籍群は、東京書籍館に貸与された一部〔伊地知b参照〕を除いて、侍講局その他の宮内省内の部局において管理されることとなったが、図書寮の設置にともない、侍講局管理分の大部分が図書寮へ、一部が御歌所へ集積された(さらにその他の部局にも残存した資料があるが、本稿では省略する)、しかし図書寮においてはまとまった資料群としては扱われず「在来本」との呼称がなされ、後になって「御所本」との括りが設けられたものの、「在来本」のすべてが「御所本」とされたわけではなく、また「御所本」の中には明治になってから皇室所蔵となった資料も存在

した、すなわち非「在来本」である「御所本」も存在する、ということになる。なお、京都御所より回送された書籍群は旧京都御所本のすべてではないが、逆に「在来本」のすべてが京都御所回送本であるというわけでもない。「在来本」の中には、明治以後に宮内省にて新たに加わった資料も含まれている。

ともかくも旧京都御所本の一部が東京に回送され、侍講局、ついで図書寮の蔵書となったことは確かであるが、東京に回送された翌年の明治八年五月に東京書籍館に貸与された約三〇〇〇冊も含め、⁽⁹⁾これら東京回送本の詳細は明らかになっていない。⁽¹⁰⁾それを検討する上での重要な資料が、先に触れた『図書録』明治七年第一号文書であるが、この資料の紹介検討は別の機会に譲り、今回はまず宮内庁書陵部宮内公文書館所蔵『吹上御文庫書籍目録写』⁽¹¹⁾を検討することとする。

二 『吹上御文庫書籍目録写』の作成時期

『吹上御文庫書籍目録写』(以下、必要に応じ「本目録」と略称する)は以前より、『吹上御文庫書籍目録』の書名で宮内庁書陵部にて公開されていたが、⁽¹²⁾宮内公文書館の設置にともない、宮内省が作成した特定歴史公文書等として同館の管理となり、現在は「吹上御文庫書籍目録写」の名称で公開されている。⁽¹³⁾侍講局にて作成された文学御用掛旧蔵本であるという(HPにて公開の宮内公文書館特定歴史公文書等目録)。一冊本で、縦二六・三センチ、横一八・九センチ、整理時に付けられた後補藍色表紙の外題には「吹上御文庫書籍目録」、原表紙には「吹上御文庫書籍目録／侍講」と記されており、以下、宮内省の罫紙を用いた「引例」一丁、本文一五二丁、白紙六丁からなる。「引例」は音の読みに迷いそうな漢字について「(ハ)芳(チ)貞(王)庚(合)耕(孝)綱(甲)」などと記したものである。本文はいろは別に書籍が列挙され、ついで一四六―一四七丁に「目録外」の書籍、一四八―一五二丁に「仮皇居へ取寄之分」の書籍が列挙されて

いる。いろは別部分ではそれぞれ冒頭に筥入りの書籍がまず記され、ついで「雑書」として大きな箱にまとめられているとおぼしき書籍が箱ごとに列挙されている。

内容について検討してみると、一見してこの中には「御所本」ではないかと思われる書名を多々見出すことができ、京都御所回送本に関わる書籍目録であることが推測される。実際、侍講が管理していた「吹上御文庫」に京都御所回送本が収納されていたことは、宮内公文書館所蔵『侍講日記』⁽¹⁴⁾明治八(一八七五)年四月二日条に「吹上御文庫御書籍^{京都ヨリ御取寄之}、左之通り元田侍講指図ニ依テ、此方へ引取候事」と記されていることによつて、確認できる。

第一に問題となるのは、本目録が何時の時点での書籍目録なのかという点であるが、本目録の中には明治八年五月に東京書籍館に貸与したと見られる書目⁽¹⁵⁾は見出せない⁽¹⁵⁾ので、書籍館への貸与後に作成された目録ということになる。それよりまもなく、明治八年八月三日条には「書籍比較目録 一冊」と「吹上御文庫書籍目録 一冊」が「取調之儀二付、入用候間、副各一冊ツ、出来可^レ致旨、福羽侍講ヨリ被^ニ申付^一」れたことが記されているので、一つの可能性としてこのときまでに作成されていた目録が本目録に相当する可能性が考えられる。

一方、作成下限を検討してみると、『図書録』明治一四年第一号文書には『桃葉集』等一七冊を宸翰掛に引き渡したことが見えるが、これらのうちの幾つかは本目録四二丁オ、八三丁オ、九三丁オ、一三五丁ウに記載されている(15丁25、30丁56、31丁52、40丁29)ので、それらが宸翰掛に引き渡される以前に作成された目録であるということになる⁽¹⁶⁾。また、本目録八丁オ(3丁5)の具世卿筆『八代集』一五冊は現函架番号五五七―四九に相当すると考えられるが、これは『侍講日記』明治一三(一八八〇)年一〇月二九日条に吹上御文庫より侍講局に取り寄せたことが見え、『図書録』明治二五年第一五号文書には同年に帝室宝器主管

管理から図書寮に移管されたことが記されている。よってこの『八代集』は侍講局に取り寄せられた後、帝室宝器主管に管理替えられたと見られるので、本目録は明治一三年一〇月以前の作成ということになる。さらに『侍講日記』明治二二（一八七九）年六月二日条には、吹上御文庫に「山陵一条書物納 壹箱」「御辞表并勅答 一箱」「大内裏図考証^{五十冊} 壹箱」「雑々 壹箱」「無標題雑書壹箱」が収められたことが見えているが、これらは本目録には見えない。従って本目録は明治一二年六月以前に作成されたと考えられる。

宮内公文書館所蔵『侍講局図書諸件』によれば、明治一一（一八七八）年一〇月二五日付で修史館が「京都方御取寄相成候分」の「御書籍目録 壹冊」を借覧していることが知られる。¹⁷ そしておそらくはその目録に基づいて、翌一月二五日に修史館が吹上御文庫収蔵書籍の借覧を依頼しているが、その時に挙げられた書目の中には「雑書類 壹箇」「無外題雑書 八十冊」などとあって当目録の記述（共に一四六丁オ44-10、44-11）と一致しており、また侍講局側が同文書に、

「雑書類

無外題雑書

右ハ取調中ニ付、取調出来次第御貸渡相成度候事、」

と書き入れていること（同月二九日付の回答でも同内容の記述が見える）からすれば、この修史館が借覧した目録は本目録と同内容である可能性が高いと考えられよう。そしてこれ以前に作成された目録となれば、確証は無いものの、先に指摘した明治八年八月時点で存在していた「吹上御文庫書籍目録」が本目録にあたる蓋然性が高い。

なお、『侍講日記』中でこれ以降の書籍目録作成に関する記事を探すと、明治一三（一八八〇）年二月一六日・一七日程には「勅封并宸翰類目録」浄書のことが見えるが、これは本目録とは全く別のものと考えられる。ついで明治一四（一八八一）年一〇月一日条に「宮内省蔵書目録改

正取調、本日ヨリ就緒」と見えており、この頃に改正目録が作成されたらしい。明治一七（一八八四）年二月二七日程には「図書寮ヨリ兼テ照会相成居候侍講局所管御書籍目録四冊謄写出来二付、仮綴之上同寮へ相廻シ候所、領収書来ル、」とあり、その目録は四冊からなるものであったと考えられる。この点から見ても、本目録が明治一四年以前の目録であることが確認される。

以上によれば、本目録は明治一一年一〇月以前に作成された吹上御文庫収蔵書籍目録であり、おそらくは明治八年五月以降、同年八月までの間に作成されたものである可能性が高いということになる。

三 吹上御文庫本と京都御所回送本の関係

次に、本目録掲載書籍がすべて京都御所回送本であるかどうかという問題について考えてみたい。本目録が作成される以前、早く明治六年には山内豊範より書籍三万七千一六三冊が、七年には仙石家より流鏑馬馬術伝書二二三冊が献納されて侍講で管理され、また宸翰類等の御買上もあつたようである（「図書録明治六年、七年」）が、これらに対応する書の本目録の中に見出すことはできない。また『侍講日記』明治八年一月一四日程などにも書籍献上のことが記されているが、やはり本目録にこれらの書目は見出せない。『侍講日記』によれば、吹上御文庫の他に「牛乳舎脇御文庫」（明治八年五月四日程）「賢所脇御文庫」（同年一〇月二・三・九日程）などの御文庫の存在が確認できるので、それらの書は吹上御文庫とは別の文庫に収納されたと見て良いであろう。¹⁸ よって本目録に掲載されている書籍がすべて京都御所回送本である可能性はかなり高いと考えられる。

この後、『侍講日記』明治二二（一八七九）年二月二四日程には、吹上御文庫より仮皇居へ取り寄せられた書目として、本目録に見えない「寿印札附 六箱／続公卿補任 廿一冊 続公卿補任補闕一冊」が、

同月二五日条には「公卿勅使 壹箱 諸社 壹箱」「雑々 貳箱
内一箱／自天明二年
至寛政十三年 日次案 壹箱損破」「唐詩選掌故 四冊」が記されて

いる。この内、「公卿勅使」「諸社」「大系図」「雑々」「日次案」は勅封
とされており、他書とは別の扱いを受けていたらしい。⁽¹⁹⁾しかし区別され
ていたとはいえず、共に吹上御文庫に収められていたのは、おそらくこれ
らが旧京都御所本であったからではないかと考えられる。⁽²⁰⁾先に同年六月
二日に吹上御文庫に「山陵一条書物納 壹箱」「御辞表并勅答 一箱」「大
内裏図考証」⁽²¹⁾五十冊 壹箱」「雑々 壹箱」「無標題雜書壹箱」が収められた
ことを述べたが、これらの書籍が吹上御文庫に収められたのも、旧京都
御所本であったからであろう。⁽²¹⁾

なお、明治七年京都御所回送本のすべてが本目録に掲載されているわ
けではないことは前述した通りである。本目録以外の大きなまとまり
としては、明治八（一八七五）年五月の東京書籍館貸与本四一四部約
三〇〇冊がある。⁽²²⁾このうち同月中に『改年号』一冊『改元号記』一冊
『懺法講』二冊（『坊中日次案』三冊の計四部七冊が返却され（総務課重
要雜録明治八年第二二号、国会図書館所蔵東京書籍館文書諸向文通復簿⁽²³⁾）、
翌九（一八七六）年一月に『仁智要録』二三卷『教訓抄』一〇卷の二部
三三巻が返却された（総務課重要雜録明治九年第五号、国会図書館所蔵東
京書籍館文書明治九年⁽²⁴⁾）。さらに明治一二（一八七九）年五月から一一月
にかけては御手許御留置を理由として『能書方口伝抄』等二八部二九点
が返却されている（総務課重要雜録明治一二年第三六号⁽²⁵⁾）。残りの書籍は
東京府書籍館・文部省東京図書館などを経て帝国図書館に受け継がれる
ことになるが、昭和一一（一九三六）年に至り図書寮より返還要求がな
され、二五部三六冊が返却（図書録昭和一一年第七六号）、残りが現在も
国会図書館に蔵されていると考えられる。⁽²⁷⁾

これ以外には、本目録に掲載されることなく、宮内省内の他部局にて
管理された書籍が存在した可能性が考えられるが、この点については『図

書録』明治七年一号文書との照合作業が必要となるため、今後の課題と
することにしたい。

四 その後の吹上御文庫本

最後に本目録所載の書目―吹上御文庫本―がその後になどった経緯に
ついて検討を加えておくことにする。これまでの検討の中でも若干触れ
てきたが、吹上御文庫本がすべて図書寮、そして書陵部の蔵書として
受け継がれてきたわけではない。一つには宸筆であったことなどを理
由として宸翰掛等へ引き渡されたり、その後の東山御文庫本の整理にと
もなつて東山御文庫本と同種のものと同断され、東山御文庫に組み入れ
られたものがある（註（21）（23）等）。これについては「宮内省図書印」
の存在や書名の一致等を根拠として現在一八部程度を推測している（『下
文の翻刻参照』が、『伊勢物語』関係書などさらに存在する可能性がある。

二つめとしては、宮内省内の他部局や京都帝国大学に移管されたもの
が挙げられる。『侍講日記』によれば、明治一八（一八八五）年四月
一五日に「和洋典籍神代紀草芽以下九拾七部冊数五百九拾九冊」が太政
官文庫掛へ引き渡されているが、その詳細は現在のところ不明で、吹上
御文庫本が含まれていたかどうかは定かでない。⁽²⁸⁾ついで同年一〇月一四
日から二九日にかけて、三回に渡り、「書名七拾八種、冊数千六百八拾
六冊ト七折、箱数三個、」（侍講日記同月一四日条）、「書名拾三種、冊数
千五百六拾八冊、⁽²⁹⁾箱数拾貳個、」（同書同月一六日条）、「書名七
拾八種、冊数六百八拾五冊ト貳折、箱数九個、」（同書同月二九日条）の
合計一六九種三九四三点が華族女学校に貸与されている。これらは明治
二四（一八九一）年五月にいたり、下附されることになった（『図書録明
治二四年第四号』）。ただしその時には一六八部三九二八冊と計算されてお
り、数に若干の出入りがある。明治二四年時の記録には目録が残されてお
り、具体的書名が判明するが、それらの中に吹上御文庫本が含まれて

いるかどうかまでは明確ではない。ただ本目録と対照させると、一〇ないし二〇部程度は吹上御文庫本の可能性が考えられる書目が存在する。

同年一〇月には図書寮蔵書のうち、複数存在するものや有職書類等で差し向き unnecessary なもの、近刊に係る尋常一様のもの、旧幕府記録書類、古賀本中の蘭書ならびに旧刊の英書等については学習院・華族女学校・帝国博物館等、あるいは調度局に引き渡すこととなり〔図書録明治二四年第八号〕、具体的には翌明治二五（一八九二）年一月に、学習院へ二三七部一二九三点（内、国書が七〇部四九九冊、漢書が一八部三七八冊、残りが新書）、華族女学校へ一〇九部一五四冊（内、国書が六三部九五九冊、漢書が三四部四九三冊、残りが新書）、帝国博物館へ二八部一二四冊（内、国書が五部三八冊、漢書が八部五六冊、残りが新書）が〔図書録明治二五年第一号〕、三月に調度局へ一二三四部（内、国書が二六部、漢書が三七部、残りが新書）が引き渡された〔図書録明治二五年第四号〕。調度局引き渡し分は詳細が不明であるが、学習院・華族女学校・帝国博物館については目録が残されており、本目録との対比の結果、学習院については三〇部程度、華族女学校については二〇部程度、帝国博物館については数部程度が吹上御文庫本に該当する可能性が考えられる。⁽³⁰⁾

さらにこの後、明治三一（一八九八）年一月に帝国図書館と京都帝国大学附属図書館に重複書が貸与され〔図書録明治三〇年第四号の内、明治三一年第八号の内〕、大正二（一九一三）年にはそれらの内、二二一部（松岡本一〇四部、在来本一一七部）二二一二冊が京都帝国大学に譲渡された〔図書録大正二年第一号⁽³¹⁾〕。この中に旧禁裏本『六条修理大夫集』が存することは知られている〔田中〕が、本目録と対比させると、その他にも吹上御文庫本が三〇部以上存在するのではないかと考えられる。

三つめとしては御物や皇后御料とされた可能性が考えられる。これらについては『侍講日記』に記載が見られる場合があるが、その後、再び

図書寮所蔵となったことが確認されるものがある一方で、動きが追えないものもあり、現所在については必ずしも明確ではない。『侍講日記』の記載は下文の翻刻に備考として付した。

これらを除けば、吹上御文庫本は原則として書陵部に現蔵されるはずであるが、多くは目録記載による対比にとどまっていることもあり、必ずしも下文翻刻備考欄に記した所蔵先もしくは函架番号が正しいとも言いが切れず、対応する可能性のある書籍が複数存在する場合、あるいは適当な対応関係が見出せない場合など、多々問題が残されている。これらの点については、今後、さらに調査を進めることとしたい。このような問題が残されているにせよ、本目録が東京に回送された旧京都御所収蔵本を記した目録として重要な資料であることは、本稿で確認できた⁽³²⁾と考える。本目録の存在によって東京に回送された旧禁裏本が、書陵部御所本や国会図書館本（の一部）だけでなく、さらに多く存在している（いた）ことが明らかとなった。

なお、本稿で行なったような目録を活用して研究を進める手法は、近年、注目されるようになってきているが、実際にはまだ数多くの目録が活用されずに埋もれているのが現状である。今後さらに目録の発掘および精査を進めることが求められよう。

附 『吹上御文庫書籍目録写』翻刻

凡例

- 原則として常用漢字体によって翻刻した。
 - 翻刻の竈頭に本文丁数を記し、書目には、イロハ順（および「目録外」「仮皇居へ取寄之分」とイロハ順等内における通し番号からなる書目番号を振った。
 - 各行の下部に「函架番号」「家別」「備考」として対応する現蔵等の推定データを付した。
- 対応書の現蔵先が書陵部の場合は函架番号を、東山御文庫の場合は勅封番号を記し、学習院に移管された可能性が考えられるものは「学」、華族女学校に移管された可能性が考えられるものは「女」、帝国博物館に移管された可能性が考えられるものは「博」、京都帝国大学に移管された可能性が考えられるものは「京大」と記し、調査によってそれが確認できたものについては請求番号を記した。書陵部所蔵本については『和漢圖書分類目録』における家別を参考として注記した（家別記号がない場合は「無」と表記）。なお例えば二部のうちの一部のみ対応書が判明する場合には、その一部の分しか記さなかったもので、注意されたい。
- 翻刻にあたっては見やすさを重視し、文字の大きさや字間・行間は必ずしも原本通りとはしていない。
 - 書目比定は以下のようにして行なった。
- ① まず書陵部現蔵書中、御所本・御歌所本・桂宮本⁽³³⁾・在来本（明治以後は除外）を対象とし、
 - a. 書名や外題がほぼ一致し、冊数も合致する書が一点しかない場合、
 - b. 書名や外題がほぼ一致し、冊数も合致する書が複数存在する
- が、「御所本」と認定されている書物としては一点しかない場合、
- はそれを優先して記すこととした。
- ② ①に該当する書籍が存在しない場合は、東山御文庫本や学習院・華族女学校・博物館・京都帝国大学譲渡本も含めて、該当する可能性が一点に絞られるか、もしくはある一点に当たる可能性が高いと考えられる場合に、それを記すこととした。
 - ③ ①②に該当しても、その他の所見により吹上御文庫本に該当しないと考えられる場合（例えば明治以降に購入・献納等により収蔵されたことが明らかなもの、桂宮旧蔵であることが確実なもの）は適宜除外した。
 - ④ 候補となる書が多数存在する場合には記載しなかった。

丁 才	1	書名	員数	函架	番号	家別	備考
1	1	一代要記	全十冊 一巻	506	6	無	
1	2	韻会小補	全三十一冊	117	87	無	
1	3	韻府拔粹	四冊 一巻	117	88	無	
1	4	韻学大成	二冊 一巻	119	311	無	
1	5	伊勢物語	三冊 一巻	457	191	(御)	
1	6	同	一冊 一巻	515	28	(御)	
1	7	同	一冊 一巻	515	22	(御)	
1	8	同	全一冊 七部	515	23	(御)	
1	9	同	五冊	515	27	(御)	
1	10	同	四冊	女			
1	ウ	イ印第宅歌書雑々 内	宅箱				
1	11	一人三臣和歌	三冊				152-313 (二冊) (御) と 152-49 (一冊) (御) か
1	12	今川為和集	全五冊	503	703	(御)	
1	13	一字御抄	全八冊	152	79	無	
1	14	伊勢物語愚案抄	乾坤二冊	457	190	(御)	
1	15	同	上下二冊				
1	16	伊勢物語傍註	上下二冊				
1	17	一字抄	上下二冊	154	10	無	
1	18	同	全一冊	150	653	(御)	
2	19	伊勢物語抒海	全十冊 二部	154	88	(歌)	
				152	195	(歌)	

3	才	1	35	一葉抄	上下 二冊	501	85	(御)	
		1	36	同	全 一冊	京大4-23/4/9			
		1	37	和泉式部集	二冊	501	42	(御)	対応書は二部各一冊
		1	38	和泉式部物語	一冊	京大4-23/4/7			
		1	39	伊勢参詣記	一冊	154	54	(御)	
		1	40	石清水社御法楽	一冊	154	71	(御)	
		1	41	一日百首重通卿	一冊	501	368	(御)	
		1	42	伊聞抄	一冊	152	92	(御)	
		1	43	院御会 <small>延享、寛延</small>	一冊	501	873	(御)	
		1	44	いその玉藻	全 一冊	501	802	(御)	
		1	45	五日百首 <small>文禄五年</small>	一冊	151	152	(御)	
		1	46	一夜百首	一冊	501	884	(御)	
		1	47	石清水若宮歌合	一冊	501	885	(御)	
		1	48	石清水社歌合	一冊	501	631	(御)	対応書は二部各一冊
		1	49	院中御日次 <small>貞享五年 至寛延二年</small>	一冊	京大4-23/4/10			
		1	50	伊勢物語愚見抄	一冊	151	363	(御)	対応書は二部各一冊
		1	51	伊勢物語不審詞略註	一冊	151	364	(御)	
		1	52	岩淵夜話	前後 二冊	勅118-13-4			明治二二年二月二四日仮皇居へ取寄(侍講日記)
		1	53	異名部類抄	全 一冊	勅118-1-8			
		1	54	伊勢集	一冊	256	42	無	
		1	55	伊勢集	二部	京大4-85/4/10			
		1	56	伊勢集	二部	501	393	(御)	
		1	57	伊勢集	二部	501	719	(御)	

明治一二年三月八日取出（侍講日記）

分類	書名	冊数	部数	紙張	表紙
5 才	(空白)				
5 ウ	(空白)				
6 才	論語抄	全十冊	一巻	457	200 無
	口印第壹歌書雜々				
	内				
	弄花抄	全七冊		506	17 (御)
	六百番歌合	全四冊	二部	501	619 (御)
				154	73 (歌)
	同	全三冊		501	601 (御)
	六条修理大夫集	二冊		501	36 (御)
				京大4-23/ロ/7	
	六百番陳状	一冊		506	153 (桂)
	六条院宣旨集	一冊		501	310 (御)
	露色随詠集	一冊		501	195 (御)
6 ウ	六拾番歌合	一冊		501	15 (御)
	六帖詠草	全七冊			対応候補書複数あり
	六条家二代和歌集	上下二冊		150	573 無
	麓木抄	一冊		特	89 (御)
	口印第二雑書				
	内				
	論語石摺	二帖		162	269 無
	論語集解	全二冊		457	208 無
	論語集義疏	全三冊		457	207 無
	論語	全四冊	二部		
7 才	同	全二冊	二部	114	124 (御)

		7 ウ		8 才		8 ウ		9 才	
2	18	2	19	3	1	3	11	3	20
同	同	(空白)	同	八代集	同	博古図	白氏長慶集	白氏文集	白雲詩集
全一冊	四冊	小本全八冊	小本全八冊	全十冊	全十六冊	全二十五冊	全六十八冊	全八冊	全一冊
端本	端本	一篋	一篋	一篋	一篋	一篋	一篋	一篋	一篋
114	125 (御)	150	313 (御)	女	557	49 (御)	103	14	159
					明治十三年一〇月二九日当局取寄(侍講日記)		400	18	122 無
							111	345	
							106	17	
							C4	30 (御)	
							510	21	
							510	23	
							全十冊	全十六冊	
							六冊	端本	
							ハ印雜書	壺箱	
							内		
							芳林詩田	全三冊	
							万代早引節用集	上下二冊	
							白氏文集抄序	一冊	
							万国輿地図説	上中下三冊	

3	21	樊川外集	一冊	159	97	無	五冊中の一冊
3	22	樊川文集	四冊	159	97	無	五冊中の四冊
3	23	博覧古言	全五冊				対応候補書複数あり
3	24	博物誌	全四冊	100	166	無	
3	25	俳賦	一冊	159	224	無	
3	26	万宝全書	全八冊	106	12	無	
3	27	浜松の中納言	四冊	152	142	(御)	
3	28	柏玉集	上中下 三冊	501	661	(御)	
			二部	501	662	(御)	
9	29	柏玉集	全二冊	151	378	(御)	
ウ	30	同	一冊	501	663	(御)	
	31	花園院御集	一冊	151	369	(御)	
	32	花園院御製	一冊	151	370	(御)	
	33	栢 ^(栢) 造冷三百首	一冊	501	379	(御)	
	34	花十首寄書	一冊	501	380	(御)	
	35	八景詩歌	三冊	502	5	(御)	対応書は三部各一冊
				502	7	(御)	
				勅107-8-15			明治一九年三月宸翰掛へ引渡(侍講局雑書)
	36	栢 ^(栢) 聞書	一冊	勅118-1-7			
	37	浜のまゝこ	全三冊	150	674	無	
			二部				
10				学			
オ	38	八十番歌合	一冊	501	74(21)	(御)	
	39	芳雲和歌集類題	全一冊	150	379	(御)	
	40	浜木綿	一冊	501	436	(御)	
	41	八代集秀逸	一冊	501	159	(御)	

明治一一年三月八日皇后宮御料に上る（侍講日記）
 対応候補書複数あり

	4	22	日本王代一覽	六冊	一卷冊欠		
	4	23	日本国開闢由来記	全六冊			
	4	24	正改 日本輿地路程全図	二帖			対応書は二部各一帖か
	4	25	入学問答	全一冊		152	139（歌）
	4	26	女房家歌合	一冊		501	74(5)（御）
	4	27	二条家代々百首	一冊		150	648（御）
	4	28	二条院讃岐集	全一冊	三部	501	212（御）
						京大 4-23 / ニ / 6	
12	ウ						
	4	29	二十八品歌	三冊			
	4	30	二拾番歌合	一冊		501	537（御）
	4	31	二十一代集巻頭	全一冊	一部		
	4	32	入道大納言資賢集	一冊		501	211（御）
	4	33	如願法師集	三冊		150	551（御） 対応書は三部各一冊
						150	552（御）
						501	321（御）
						501	133（御）
	4	34	(本) 二条太皇太后宮大貳集	一冊		501	133（御）
	4	35	錦木	一冊		501	786（御）
	4	36	入道民部卿千首	一冊		501	141（御）
	4	37	二条金城行幸	一冊			
	4	38	二四代集	上下 二冊	二部	501	679（御）
						154	86（御）
13	オ						
	4	39	同	全一冊	二部	501	680（御）
						学	
	4	40	日記歌	一冊		501	779（御）
	4	41	日本紀和歌	一冊		154	36（御）

16	才	5	38	法華要文百首和歌	一冊	502	22	(御)	
		5	39	堀川院艶書合	一冊	501	747	(御)	
		5	40	宝玉集	一冊	162	156	(御)	
		5	41	堀川百首肝要抄	全一冊	152	8	無	
		5	42	宝治御百首	四冊				
		5	43	方輿勝覽集	一冊	150	351	(御)	
		5	44	法皇御所勅撰千首和歌	一冊	150	669	(御)	
		5	45	宝治歌合	一冊	501	74(11)	(御)	
		5	46	法住寺殿歌合	一冊	501	74(4)	(御)	
		5	47	発心和歌集	一冊	501	833	(御)	二部脱か
16	ウ	5	48	慕風愚吟集	一冊	150	542	(御)	
		5	49	本院侍従集	二冊	501	197	(御)	対応書は二部各一冊
		5	50	宝永二年仙洞御着到百首	一冊	501	785	(御)	
17	才	6	1	丙丁録	一冊	500	165	無	
				へ印雑書 志箱					
				内					
		6	2	便蒙対類編	全一冊	159	118	無	
		6	3	關邪小言	全四冊	113	218	無	
		6	4	弁疑録	全四冊	113	307	無	
		6	5	弁乳母集	一冊	501	837	(御)	
		6	6	別雷社歌合	一冊	501	585	(御)	
		6	7	碧玉集	一冊	501	702	(御)	
17	ウ			(空白)					

18	才	7	1	動植物彙	全二十七冊 二部 二冊	159	218	無	
		7	2	東破集註 ^(巻)	全二十七冊 一冊	159	227	無	明治九年六月一五日取寄(侍講日記)
		7	3	東坡全集	全三十冊 一冊	159	116	無	
		7	4	杜氏通典	全四十九冊 一冊				
		7	5	杜詩集註	全二十四冊 一冊	159	115	無	
		7	6	東国通鑑	全五十七冊 一冊				255-197(無) or 451-9(無)か
		7	7	頭書字彙	十四冊 一冊 午一冊欠	女			
		7	8	讀書録	全十二冊 一冊				
	内			ト印雜書 壺箱					
18	ウ	7	9	童蒙入學問	全一冊	159	228	無	
		7	10	童蒙頌韻略	一冊	152	5	無	
		7	11	童蒙抄	全五冊	501	846	(御)	
		7	12	同	一冊	165	171	無	
		7	13	東国名所図絵	全一冊	268	10	無	
		7	14	読史管見	全六冊	動118-1-20			明治一九年三月宸翰掛へ引渡(侍講局雜書)
		7	15	童訓略頌	一冊	159	104	無	
		7	16	杜律集解	全五冊				
		7	17	灯前夜話	上下 二冊	159	103	無	
19	オ	7	18	杜律五言集解詳説	全六冊	114	104	無	
		7	19	童子問	上中下 三冊 一帙				
		7	20	杜工部集	全八冊 一帙				
		7	21	東海道分間之図	一帖				

7	44	都鳥考	一冊	152	24	無
7	45	東野州家集	一冊	152	215	(歌)
7	46	とりかへはや	四冊	459	15	(御)
7	47	とはすかたり	五冊	154	58	(御)
20	ウ	(空白)				
21	オ	勅撰作者部類	上中下 三冊	154	118	(御) 154-66の可能性も
	8	同	上中下 三冊	154	66	(御) 154-118の可能性も
	8	同	全五冊	151	389	無
	8	中古歌仙	一帖			
	8	陳書	一篋			
	8	寵寿堂詩集	全八冊	158	148	無
	8	中山伝信録	六冊			
		チ印雜書				
		内				
	8	長恨歌	一卷			
21	ウ	中庸	全一冊	114	163	(御)
			五部	114	164	(御)
						中庸発揮 113-275 (御) ？
8	10	注解楚辞全集	全七冊	159	130	無
8	11	治平略	全十四冊	171	54	無
8	12	長元歌合	一冊	501	186	(御)
8	13	中宮亮重家朝臣家歌合	一冊	501	566	(御)
8	14	親長卿家歌合	一冊	501	561	(御)
8	15	筑後国高良法楽	一冊	502	17	(御)
8	16	竹園月次和歌	一冊	特	68	(御)

107

[illegible]

[illegible]

11	22	荻のしおり	上下 二冊	150	400	(歌)	
11	23	温室後集	全一冊	158	18	無	
11	24	小倉山庄色昏和歌	上下 二冊				
11	25	同	全一冊				
11	26	応仁三年三月百首	一冊	501	333	(御)	
11	27	をしまのすさひ	一冊	501	748	(御)	
11	28	おちくほ	四冊	459	3	(御)	
29	ウ	奥入	一冊	502	48	(御)	
30	オ	和漢朗詠	二卷 一篋	503	167	無	
12	1	和漢三才図絵	全八十一冊 一篋	107	3	無	明治九年六月一八日取寄(侍講日記)
12	2	和漢三才図絵	全八十一冊 一篋	159	89	無	
12	3	王文格公集	全八冊 一篋				
		ワ印第一雑書	壺箱				
		内					
12	4	和名類聚鈔	全五冊				明治九年二月二四日取寄(侍講日記)対応候補書複書数あり
12	5	倭朝姓氏譜	全三十冊	271	35	無	
12	6	和論語	全十冊	113	212	無	
12	7	和漢音釈書言字考節用集	上中下 三冊				117-42(無) or 117-34(無)か
12	8	和朝名勝画図	全五冊				
30	ウ	倭漢歴代備考大成	全十二冊	250	76	無	
12	9	王代一覽	上中下 三冊	254	120	(御)	
12	10	和歌世々のしおり	全三冊				153-221(御) or 150-641(御)か
12	11	和州旧跡幽考	全四冊	165	230	無	
12	12	我身にたとる姫君	八冊	459	6	(御)	
12	13	和漢朗詠集	全二冊 八部	501	174	(御)	
12	14	和漢朗詠集	全一冊 二部	150	132	(御)	

112

[illegible]

34 才												33 ウ											
12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	
84	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	68	67	66	65	64	63	62	
和歌可有用心事	和漢兼作集	同	和字正鑑抄	和歌御会始	和歌七部抄	和歌ぬさ袋	和歌仮字題	同	和歌六部抄	和歌拾題	和歌之条々	和歌覚語備忘	和歌并御遊御記	和歌会所体聞書	和歌会次第	和歌知願集	和歌極意之事	和歌九品	和歌御会	和歌四病	同	和歌題林抄	
				享保二十年 延享三年																			
一冊	一冊	全一冊	全五冊	二冊	全七冊	全一冊	上下二冊	全一冊	全六冊	全一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	二冊	二冊	一冊	二冊	三冊	一冊	全一冊	上下二冊	
																						二部	
501	118	501			152		150	字	150	150	210	175				152	150	150			京大4-22/7/39	501	
125 (歌)	614 無				6 無		607 無		661 無	662 (御)	697 (歌)	21 無				99 (御)	619 無	629 (御)				876 (御)	
																対応書は二部各一冊		対応書は二部各一冊				751 (御)	
																						278 (御)	

34	ウ	12	85	和歌随葉集	全一冊	152	88	無	明治九年二月二四日取寄(侍講日記)対応候補書 複数あり
		12	86	和歌実践集	全一冊	152	89	(御)	
		12	87	和歌月のしるべ	一冊	152	117	無	
		12	88	和歌無底抄	全二冊	150	618	無	
35	オ	12	89	和歌十体	一冊	501	292	(御)	
		13	1	海内奇観	全十冊	168	639	無	
		13	2	漢書	前五十冊	女			
		13	3	同	後六十冊				
		13	4	合纂類語	全二十四冊	106	23	無	
		13	5	漢魏叢書	全六十冊	510	29	無	
		13	6	翰林五鳳集	全十四冊	506	30	無	
		13	7	韓非子	上下二冊	113	297	無	
		13	8	綱鑑	全二十冊	268	21	(歌)	
		13	9	孝経大全	全十冊	113	234	無	
		13	10	孝経法帖	六帖	162	263	無	
35	ウ	13	11	康熙字典	全十五冊	501	12	(御)	
		13	12	柿本明神和歌	全一冊				
				カ印第一雑書					
				内					
		13	13	河海抄	全十冊	459	17	(御)	
		13	14	同	十八冊	457	195	(御)	
		13	15	雅俗早引節用集	乾坤二冊	117	51	(歌)	
		13	16	漢地名所部類	一冊	168	610	無	
		13	17	漢楚軍談	全四冊	151	153	(御)	
		13	18	漢和三五韻	全一冊	学			

36	才	13	19	雅俗幼学新書	全二冊	一帙	117	73	(御)	明治九年二月二四日取寄(侍講日記) 明治九年二月二四日取寄(侍講日記)
		13	20	龜山殿七百首	一冊	二部	501	848	(御)	
		13	21	歌辞要解	上下二冊		150	404	(歌)	
		13	22	嘉元仙洞御百首	三冊		501	756	(御)	
		13	23	賀茂翁家集	全五冊		150	439	(歌)	
		13	24	歌道手引種	上中下三冊		150	678	無	
		13	25	雅言集覽	二十二冊					
		13	26	同	九冊					
		13	27	唐物語	一冊		502	82	(御)	
		13	28	歌林雜木抄	上下二冊		150	605	無	
36	ウ			力印第二雜書	壹箱					166-23 or 166-6か
	内									
		13	29	鎌倉実記	全二冊					
		13	30	海僊画譜	全一冊					
		13	31	河内名所図会	全六冊					
		13	32	同	全二冊	一帙				
		13	33	監本四書	全五冊					
		13	34	雅遊漫録	六冊	六二冊欠	100	48	無	
		13	35	春日社御法楽百首	一冊		501	903	(御)	
		13	36	鳴長明集	一冊	三部	501	29	(御)	
37	才	13	37	歌林良材集	上下二冊		153	210	(御)	
		13	38	同	一冊	三部	154	12	(歌)	
							154	19	(歌)	
							154			

38 オ										37 ウ									
13	13	13	13	13		13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
60	59	58	57	56		55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42
兼隆集	かりねのすさみ	烏丸光榮公集	歌林名所考	歌林金葉鈔		神楽催馬楽秘註	可秘集	加制三百首	柿下影供和歌	兼盛集	兼輔集	加茂女集	龜山院御集	烏丸光廣卿家集	歌格類選	かなつかひ問答抄	歌仙	歌仙類聚	春日社法楽五十首
一冊	一冊	上下 二冊	全一冊	上中下 三冊		全一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	二冊	一冊	全二冊	一冊	全一冊	八冊	一冊	上中下 三冊
						二部													
501	501	501	153	151	501	163	163	150	501	501	501	501	506	151	女	150	501	501	501
258 (御)	655 (御)		226 無	409 無	750 (御)	609 (歌)	621 (歌)	600 (御)	760 (御)	324 (御)	164 (御)	145 (御)	71 (御)	405 無		628 無	530 (御)	919 (御)	
										対応書は二部各一冊									

40 オ														39 ウ													
14	14	14	14	14	14	14	14			13	13	13	13	13		13	13		13	13	13	13	13	13	13	13	
8	7	6	5	4	3	2	1			91	90	89	88	87		86	85		84	83	82	81	80	79			
義孝集	余材抄序	余材抄	頼輔集	義政百首	代世賀喜	よこ笛の引歌	輿地図説拾遺	内	ヨ印雑書	閑居友	芥子園画伝	仮名題	加称美之詞歌	賀茂保憲女集		柿本集	耕雲口伝		桂大納言家集	仮字便覧	神楽譜いり文	仮名遣捷徑集	合点百首	歌苑運署事書			
一冊	一冊	全十冊	一冊	一冊	一冊	一冊	二冊			上下 二冊	十六冊	一冊	一冊	一冊		三冊	一冊		一冊	一冊	上中下 三冊	一冊	一冊	一冊	一冊		
四部														二部													
501	501	151	501	501	501					501	501	501	501	501	501	501	150	150	150		118	154	501				
273 (御)	666 (御)	383 (御)	189 (御)	360 (御)	780 (御)					507 (御)	866 (御)	594 (御)	735 (御)	261 (御)	47 (御)	626 無	570 (御)	572 (御)		643 無	144 (御)	847 (御)					
														対応書は三部各一冊										163-608の可能性あり			

42	才	15	19	大日本国開闢由来記	全七冊		255	183	無	
		15	20	唐土訓蒙図彙	全五冊		106	57	無	
		15	21	同	全二冊					
		15	22	唐文粹	全二十冊	158-124 or 159-212 か				
		15	23	桃菴御集	天地人 三冊	150	367	(御)		
				第二区						
		15	24	唐土歴代州郡沿革地図	一帖	164	529	無	明治一〇年九月二五日取寄(侍講日記)	
		15	25	桃菴集	八冊	勅113-1-16~17			明治一四年一二月宸翰掛へ引渡(図書録)	
		15	26	大納言為家集	上下 二冊	501	421	(御)		
				第三区						
42	ウ	15	27	大扶桑国考	上下 二冊	164	38	無		
		15	28	玉能真柱	上下 二冊	109	185	無		
						109	439	(歌)		
		15	29	戴恩記	上下 二冊	150	658	無		
		15	30	大日本輿地便覧	乾坤 二帖	164	39	無		
						164	486	無		
		15	31	大嘗会日記	四冊					
		15	32	唐詩絶句	全一冊	159	101	無		
		15	33	内裏御会	十冊	501	339	(御)	対応書は二部(一冊と九冊)	
						152	38	(御)		
				第四区						
		15	34	唐詩選	全二冊	160	8	無		
		15	35	大道或問	全一冊	109	42	無		
						109	153	(歌)		
						109				学

15	57	道堅法師詠	一冊	501	839	(御)	
15	58	内裏着到和歌拔書	一冊	502	1	(御)	
15	59	七夕御会拔書	一冊	501	244		
15	60	内裡名所百首	二冊	151	412	(御)	対応書は二部各一冊
				502	14	(御)	
15	61	為尹千首	一冊	502	13	(御)	
15	62	題会庭訓	一冊	210	659	(歌)	
15	63	七夕御遊記	一冊				
15	64	代々集巻頭歌	一冊	502	3	(御)	
44	65	内裏御月次	一冊				
			〔貼紙〕全二冊				
15	66	丹後守為忠家百首	一冊				
			二部				
15	67	隆信朝臣集	一冊	501	184	(御)	
15	68	田多民治集	一冊	501	41	(御)	
			二部	501	202	(御)	
15	69	大貳高遠集	一冊	501	190	(御)	
15	70	忠岑集	一冊	501	123	(御)	
15	71	大斎院御集	一冊	501	302	(御)	
15	72	忠度朝臣集	一冊	501	265	(御)	
15	73	為広詠草	一冊	501	827	(御)	
15	74	玉あれ	全一冊	153	119	(歌)	
45	75	為兼卿遠所詠歌	一冊	501	217	(御)	
才	76	為信集	二冊	501	10	(御)	対応書は二部各一冊
				501	9	(御)	
15	77	代々勅撰次第	一冊	501	259	(御)	
15	78	丹後前司茂重歌	一冊	501	304	(御)	

46														
ウ														
15	15	15	15	15	15	15	15		15	15	15	15	15	15
110	109	108	107	106	105	104	103		102	101	100	99	98	97
為冬集	道命阿闍梨集	大貳三位集	代々詩歌同日例	多武峰并河原院歌合	為家千首	為忠朝臣家百首	題林愚抄		鷹百首	為兼卿和歌抄	為家卿一夜百首	大閤亭会	尊道親王百首	大樹着到百首
一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊		四冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊
501	501	501	502	501	502	501	152	154	特	501	501	501	501	501
695	176	188	2	24	11	891	73	6	78	921	920	366	371	126
(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	無	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)
											対応書は四部各一冊			
501	405	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501
22	92	94	591	880	926	927	48	126	371	366	372	366	371	126
(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)
											対応書は三部各一冊			
501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501
22	92	94	591	880	926	927	48	126	371	366	372	366	371	126
(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)

[illegible]

51 オ										50 ウ									
17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
24	23	22	21	20	19	18	17	16	15										5
尊円親王百首	続幼学便覧	仄声略韻	増補和漢名数	続装束図抄	同	続古事談	増補訓蒙図彙	俗説贅弁続編	俗説贅弁	内 ソ印第二雑書 忔箱					続蒙求	増補年代考記大全	増補元明史略	続草庵集蒙求諺解	宗廟以下諸国神社記
一冊	全一冊	全一冊	上 二冊	一冊	一冊	五冊	上 二冊	一冊	二冊						全七冊	全四冊	全四冊	全三冊	七冊
						三 二冊欠		端 本	端 本						全七冊	全四冊	全四冊	全三冊	一冊
															二部	乾 坤 二冊	全四冊	全三冊	忔箱
特		558	106	175	260	260	106	106	106						162	558	250	梅	500
56 (御)		103	40	241	34 (御)	40 (歌)	87	10	10						157	100	23		166
	無	無	無	無			無	無	無						無	無	無	明治一四年諸規取調所引渡し か(侍講局雑書)	無
								106-10の内	106-10の内						162-218の内	162-157の内			254-121 or 257-198 か

17	25	続百首和歌	一冊	501	365 (御)	150-559 or 150-377 か
17	26	宋世百首	一冊	501	355 (御)	
51	27	素然詠	一冊	152	16 無	
ウ	28	宋雅百首	一冊	501	354 (御)	
17	29	続後撰和歌集	一冊			
17	30	続古今竟宴御記	一冊	175	301 (歌)	
17	31	増補和歌題林抄	全十一冊	150	589 無	
17	32	同	全二冊			
17	33	増補歌枕秋祢覚	全一冊			
17	34	増補和歌明題部類	上下二冊	150	492 (歌)	
				学		
17	35	同	全一冊	150	446 (歌)	150-581 の可能性も
				女		
17	36	曾根好忠集	一冊	501	135 (御)	
52	37	増基法師集	一冊	150	564 (御)	
オ				501	850 (御)	
17	38	帥中納言俊忠集	一冊	501	318 (御)	
17	39	続和歌明題部類	全一冊	150	395 (歌)	
				150	477 (歌)	
				153	126 (歌)	
				501	300 (御)	
17	40	曾根好忠家集 ^(抄)	一冊			
17	41	贈従三位元就詠草	一冊			
17	42	園草	一冊			
17	43	帥大納言集	一冊	501	206 (御)	
17	44	続草庵集	一冊	501	249 (御)	
				152	21 (御)	

17	45	宗祇集	一冊	501	694	(御)	他に501-856あり
17	46	宋雅千首	一冊	501	769	(御)	
52	ウ	曾丹集	一冊	501	726	(御)	
17	47	そとひ集	一冊				
53	オ	通俗十二朝軍談	全五冊 一宮	152	133	無	
18	1	通俗十二朝軍談	全五冊	151	232	無	
18	2	通俗三国志	全五十冊 一宮				
18	3	隋書	全二十冊 一宮				
18	4	通鑑學要	小本全三十二冊 一宮	267	1	無	
18	5	図書編	全六十四冊 一宮	106	62	無	
ツ印雜書 奩箱							
内							
18	6	通俗戦国策	全二冊	152	132	無	258-27 or 254-211 か
18	7	通語	上中下三冊				
18	8	土御門院御集	一冊	506	63	(御)	
			四部	506	74	(御)	
				501	660	(御)	
				506	64	(御)	
53	ウ	經家卿集	一冊	501	247	(御)	
18	10	津守国基集	一冊	501	286	(御)	
18	11	津々留歌	一冊	特	81	(御)	
18	12	津守国冬祈雨百首	一冊	501	793	(御)	
18	13	津守国冬五十首	一冊	特	77	(御)	
18	14	貫之集類題	上下二冊				
18	15	津国名所景物和歌集	一冊	501	460	無	
18	16	津国名所見渡和歌	一冊	501	459	無	

[illegible]

56	ウ	20	9	中院集為家	一冊	153	216	(御)	対応書は三部各一冊
		20	10	済継朝臣詠歌	一冊	501	778	(御)	
		20	11	難題百首	三冊	501	331	(御)	
						152	51	(御)	
						501	99	(御)	
		20	12	名寄	三冊				
		20	13	中御門大納言殿集	一冊	150	549	(御)	
		20	14	奈良御集	一冊	506	75	(御)	
		20	15	成茂宿祢集	一冊	152	217	(御)	
		20	16	仲文集	一冊	501	118	(御)	
		20	17	奈良花林院歌合	一冊	501	18	(御)	
		20	18	長景集	一冊	501	320	(御)	405-123(桂)あり
57	オ	20	19	なるとの中将	一冊				
		20	20	なら乃葉	一冊				
		20	21	長能集	一冊	501	40	(御)	
		20	22	成仲宿祢集	一冊				
		20	23	中院詠草	一冊	501	28	(御)	
		20	24	長門前司時朝歌	一冊	501	267	(御)	
58	オ	21	1	瑯琊代酔	全十六冊	100	41	無	
				ラ印雑書					
				壺箱					
				内					
		21	2	礼記	全十冊	113	229	無	
		21	3	老若歌合	一冊	501	592	(御)	
						151	367	(御)	

66 オ					65 ウ														
25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39
活語初の栞	愚秘鈔	国信卿家歌合	愚藻	花鳥風月物語	光明峯寺撰政治家歌合	光明峯寺入道撰政治家歌合	光台院五十首	久世舞	寛永歌合間事	愚問賢注抄	同	同	愚問賢注	愚問賢注抄出	邦高親王詠	君臣和歌	関白家歌合	公事五十番歌合	寛正歌合
一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	二冊	一冊	一冊	上下 二冊	一冊	一冊	一冊	全一冊	全五冊	上下 二冊	一冊	一冊	一冊	二冊	一冊
118	150	150	506	151	501	501	501	163	501	150	150	501	151	501	501	501	501	501	501
644	586	523	70	11	625	25	834	616	574	821	650	820	426	822	825	781	74(14)	366	633
無	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	無	(御)	(御)	(歌)	(御)	無	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)
					対応書は二部各一冊														

[illegible]

26	21	大和物語	一冊	三部	502	69	(御)	
					152	327	(歌)	
26	22	大和物語抄	一冊		515	26	(御)	
26	23	同	全三冊		154	44	(歌)	
68		(空白)			152	137	(歌)	
69	オ	万葉集	十七冊	一巻 二四欠	506	14	(御)	
	27	同	全六冊		152	334	無	
	27	同	全十五冊					
	27	同	全二十冊	一巻				
	27	同	二十九冊	一巻	150	314	(御)	
	27	同	上下一冊		501	668	(御)	
	27	同	全七冊					
	27	孟津抄	全二十冊	一巻	511	31	(御)	明治九年六月一八日取寄(侍講日記)
	27	毛詩補伝	全十六冊	一巻	113	230	無	
	27	万葉類句	全十五冊	一巻	515	314	(御)	
69	ウ	増鏡	全十冊	一巻				
	27	同	上中下三冊		557	69	(御)	
	27	万葉集略解	全三十冊		153	143	(歌)	
		マ印第一雑書						
		内						
	27	毛詩抄	全六冊		457	201	無	
	27	万葉代匠記	全十五冊					151-21か 他にも候補あり
	27	枕双紙	一冊		151	51	(御)	
	27	毎月抄	一冊					

[illegible]

27	39	万葉類句	一冊	151	380 (御)	
27	40	毛詩鄭箋	全五冊			
27	41	孟子	全四冊	113	277 (御)	
27	42	同	全二冊			
71	43	松浦宮物語	上中下三冊	154	46 (歌)	
72	28	(空白)				
72	28	源氏物語	五十三冊 <small>繪合一冊 合二冊欠</small>	554	8 (御)	
	28	同	五十三冊 <small>桐壺一冊 二冊欠</small>			
	28	同	五十三冊 <small>蓬生一冊 二冊欠</small>	554	11 (御)	
	28	同	五十四冊 <small>一冊</small>			
	28	同	五十一冊 <small>一冊</small>	特	2 (桂)	
	28	同	五十四冊 <small>一本</small>			
	28	同	うし 四十包 <small>一冊</small>	554	13 (御)	
	28	同	表紙なし 四十二冊 <small>端一本</small>	152	107 (御)	
	28	源氏物語抄	五十四冊 <small>一冊</small>			500-19 源氏物語講釈か
	28	源氏物語一簀抄	全七十四冊 <small>二冊</small>	554	4 (御)	
72	28	源氏抄	二十五冊 <small>一冊</small>			
	28	經典余師	九冊 <small>一冊</small>			
	28	経解	全六百二冊 <small>六冊</small>			B5-4 五九三冊あり
	28	元史	全五十冊 <small>一冊</small>			
	28	ケ印第一雑書	壺箱			
	28	内				
	28	蛭蠅抄	全六冊 <small>一部</small>	250	53 (歌)	

73 ウ												73 オ											
28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28		
38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17		
慶運百首	乾元歌合	源氏物語々釈	源氏物語評釈	源氏物語余釈	源氏物語釈	源氏物語大意	源氏和歌集	源三位頼政集	源氏秘訣抄	月卿雲客妬歌合	建仁二年九月十三夜歌合	卿相待臣歌合	源氏花いとみ歌目付	慶長度千首御会	慶長千首	玄旨法師百首 ^④	同	顯注蜜勘抄	同	言塵集	元々集		
一冊	一冊	一冊	十冊	二冊	一冊	上下 二冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	三冊	二冊	一冊	一冊	一冊	中下 二冊	上中下 三冊	一冊	上下 二冊	天地 二冊		
501	501				457	152		501	502	501	特	特	150	502	501	501		501		501	558		
329 (御)	58 (7) (御)				192 (桂)	102 無		721 (御)	38 (御)	606 (御)	63 (御)	64 (御)	387 無	27 (御)	924 (御)	841 (御)		672 (御)		811 (御)	84 (御)		
									現書名「源語秘訣」			対応書は三部各一冊											

[illegible]

80	ウ	30	11	古今著聞集	全十冊	一宮	500	21	(御)	
		30	12	同	全五冊					
		30	13	孔聖全書	全四冊	一宮	113	46	無	
		30	14	古今	上下一冊	一宮	150	689	無	
		30	15	古今画譜	全八冊	二部二宮				
		30	16	同	一冊	端本	162	270	無	
		30	17	五経	全十二冊	一宮				十一冊の誤であれば女
		30	18	同	全五冊		113	266	無	
		30	19	五経袖珍集註	全二十六冊	一宮	113	1	(御)	大正一二年侍従職引継本
		30	20	五経大全	全七十冊	一宮	450	6	無	明治九年二月二四日取寄(侍講日記)
81	オ	30	21	古今合璧事類	全五十一冊	一宮	106	58	無	
		30	22	五車韻瑞	全二十五冊	一宮	117	86	無	
		30	23	同	四十九冊	一宮十三冊欠				
		30	24	五経制典	全三十二冊	一宮	113	38	無	
		30	25	古澗略韻	全三十冊	一宮	117	36	無	
		30	26	洪直卿寓菴集	全三冊	一宮				
		30	27	古逸詩載	三冊	一宮	158	152	無	
		30	28	古詩別選	一冊		158	152	無	
		30	29	後漢明帝記	一卷	一宮	500	50	無	
		30	30	五代史	全十冊	一宮				明治一〇年九月二五日取寄(侍講日記)
81	ウ	30	31	古文前集 <small>ゲン</small> 諺解	全十七冊	一宮	159	87	無	
		30	32	古文真宝	乾坤二冊	一宮	558	96	(御)	
		30	33	同	乾坤二冊		159	92	(御)	
		30	34	古今六帖	全六冊	一宮	506	13	(御)	あるこは459-4か
		30	35	同	全六冊		459	4	(御)	あるこは506-13か

		六を擦消して一に訂正	
	30	36	同
		コ印雑書	戸棚老棹
		内左一区	
82	30	37	江源武鑑
才	30	38	後鳥羽院御集
	30	39	同
	30	40	同
		上下	二部
		三冊	
	30	41	後鳥羽院御抄
	30	42	後撰和歌集標註
		左二区	
		古今選 ^機	上中下
	30	43	古今和歌集切紙伝受
	30	44	古今和歌集正義
	30	45	古今集聞書
82	30	46	古今切昏伝
ウ	30	47	後十輪院内府集
	30	48	同
	30	49	古今和歌集
	30	50	同
		左四区	
	30	51	古今和歌集
		上下	二部
		二冊	
		八冊	
		十七冊	
		全三冊	
	501	501	683 (御)
	501	501	444 無
	501	501	673 (御)
	152	144	(歌) 他にも候補書あり
	501	445	(歌) 無
	158	304	無
	151	396	無
	150	624	(歌)
	151	372	(御)
	151	374	(御)
	501	657	(御) 対応書は三部各一冊 30-38に対応する可能性も
	153	54	(御)
	501	26	(御)
	501	639	(御) 30-40に対応する可能性も
	254	165	無

30	52	同	上下 一冊	三部	501	440	(御)	七部を三部に訂正
30	53	同	五冊					
30	54	五十音小説	一帖		118	612	無	
83 才	左五区							
30	55	後醍醐院年中行事	一冊		557	79	(御)	
30	56	後水尾院御製詩	一冊		勅113-1-1			明治一四年一月宸翰掛へ引渡(図書録)
30	57	後水尾院御製集	二冊		150	319	(御)	対応書は二部各一冊
					151	377	無	
30	58	後水尾院御講勢語	全一冊		150	691	無	
30	59	後小松院御百首	一冊		506	68	(御)	
30	60	五十首和歌	二冊		501	326	(御)	対応書は二部各一冊
			二冊					F4-125(桂) or 501-140か
30	61	五首歌合	一冊		501	74(13)	(御)	
30	62	後光明院御製詩集	一冊	二部	501	649	無	
			一冊	二部	勅113-4-2-2?			明治一九年三月宸翰掛へ引渡(侍講局雑書)
83 ウ	63	古来風体鈔	上下 二冊		405	120	(御)	
30	64	古来風体鈔	全一冊		154	14	(御)	
30	65	古来風体抄 <small>毎月抄 近來風体抄</small>	一冊		154	9	(御)	
30	66	後陽成院御製五十首	一冊		151	373	(御)	
30	67	後水尾帝御詠草	一冊		150	528	(御)	
30	68	後水尾院御集	一冊	二部	4特	96	(御)	
					501	656	(御)	もう一部501-658あり
30	69	後水尾院御製	二冊		501	645	(御)	対応書は二部各一冊 もう一部501-652あり
30	70	権中納言実材卿母集	上下 二冊		150	629	(御)	
					501	296	(御)	

30	71	後光厳院御百首	一冊	150	526 (御)	対応書は二部各一冊
30	72	後伏見院御詠草	二冊	501	623 (御)	
30	73	後伏見院御製	一冊	150	525 (御)	
84 才	左六区					
30	74	弘安源氏論義	一冊	502	33 (御)	
30	75	公宴御着到和歌	一冊	501	888 (御)	
30	76	古言梯	全一冊			対応候補書複数あり
30	77	新坤輿略全図	一帖	164	301	無
30	78	古道訓蒙頌	全一冊			109-219 or 109-242 か
30	79	国朝佳節録	全一冊	274	364	無
30	80	公宴御会和歌	一冊			501-446 or 501-870 か 明治十三年五月二日取出か(侍講日記)
30	81	厚顔抄	上中下 三冊	152	54	無
30	82	詞葉新雅	全一冊			
84 ウ	83	五社百首	六冊	501	764 (御)	対応書は六部各一冊か
				501	763 (御)	
				150	638 (御)	
				150	88 (御)	
				501	762 (御)	
30	84	五十首	二冊	501	877 (御)	対応書は二部各一冊か
30	85	御会部類記	一冊			210-741 詩歌御会部類記(歌) or 175-45 晴御会部類記(無)か
30	86	公宴月次御会	一冊	501	447 (御)	
30	87	五代帝王物語	一冊	260	36 (御)	一行に詰めて記す
30	88	公宴部類記	一冊			一行に詰めて記す
	左七区					

85 ウ										85 オ									
30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
111	110	109	108	107	106	105	104	103	102	101	100	99	98	97	96	95	94	93	92
古今栄雅抄	左八区 小侍従集	馬内侍集	五十番歌合	紅塵灰集	後拾遺和歌抄	惟宗光吉集	興風集	是則集	権中納言定頼集	江帥集	権中納言敦集	小馬命婦集	古今集句題百首 (前カ)	公宴御着到百首和歌	古歌集	後三十六人歌合	公宴御会拔書	古今秘注鈔	五句類葉集
全八冊	一冊	一冊	二冊	一冊	二冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	全一冊
												二部							
151	501	501		501	405	501	501	501	151	501	501	501	501	502	501	501	152	150	
390	44	35		655	87	281	115	120	415	153	121	280	922	6	448	571	50	353	260
(御)	(御)	(御)		(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	無	(御)	(御)	無	23
			対応書は二部各一冊か							師を帥に訂正				着は訂正して書す				員数に誤りあるか	無
			501-636・501-633・151-366の内か																

86	才	30	112	同	上中下三冊	501	393	(御)	
	後撰和歌集	30	113	同	全一冊	151	382	(御)	
	同	30	114	同	上下二冊	151	152	無	
	後拾遺和歌集	30	115	下	一冊	154			
	言葉集	30	116	一冊		501	199	(御)	
	権僧正道我集	30	117	一冊		151	397	(桂)	書名△△
	後撰和集聞書注	30	118	一冊		501	93	(御)	
	後鳥羽院御消息	30	119	一冊		501	59	(御)	
	惟成弁集	30	120	一冊		501	223	(御)	
	古歌御注少々	30	121	一冊		501	312	(御)	
86	ウ	30	122	惟宗広言集	一冊				
	左九区	30	123	古事談	二冊	162	72	(歌)	
	古今名物類聚	30	124	全十八冊		501	534	(御)	対応書は二部各一冊
	五百番歌合	30	125	二冊		501	620	(御)	
	後撰	30	126	二冊					
	左十区	30	127	後二条院御歌合	一冊	特	67	(御)	
	後花園院御集	30	128	上中下三冊		501	638	(御)	
	後奈良院御製	30	129	一冊		501	653	(御)	
87	才	30	130	後小松院百首御歌	二冊	501	650	(御)	対応書は二部各一冊
		30	131	後土御門院御百首	一冊	501	651	(御)	
		30	132	後花園院御百首部類	一冊	506	72	(御)	

30	133	後奈良院御着到	一冊	502	26	(御)	
30	134	後柏原院御着到	一冊	501	641	(御)	
30	135	後花園院御製和歌	一冊	501	637	(御)	
30	136	後陽成院御着到	一冊	501	905	(御)	
30	137	後柏原院御百首部類	一冊	501	647	(御)	
30	138	後柏原院御百首	一冊	501	646	(御)	
30	139	後花園院五十首并後柏原院百首	一冊	506	73	(御)	
87 ウ	左十一区						
30	140	五十四番歌合	一冊	47	69	(御)	
30	141	権大納言俊光集	一冊	501	690	(御)	
30	142	古今集句題百首	一冊				古今集句題和歌 557-88(桂) or 152-76 <small>み</small>
30	143	後普光園院撰政百首	一冊	501	840	(御)	
30	144	公宴御会	十一冊	501	863	(御)	
30	145	弘長百首	一冊	501	906	(御)	
30	146	後十輪院内府五十首	一冊	501	430	(御)	
30	147	後十輪院詠藻	一冊	501	751	(御)	
88 オ	左十二区						
30	148	後伏見院御記	一卷				
	(二行空白)						
30	149	古今集仮名題歌	一冊	557	87	無	対応書現書名「三代集仮名題歌」
30	150	古今集句題和歌	一冊	557	88	(桂)	他に和歌句題 152-76(御)あり
	右一区						
30	151	古事記伝	全十五冊	255	199	(歌)	
	右二区						
30	152	古梅園墨譜	全四冊	162	143	無	

88 ウ	30	154	古梅園墨譜後編 五雜俎	全五冊 一帙	162	143	無	
	30	153	右三区	全十六冊	100	43	無	組を組に訂正
	30	155	国語定本	全六冊			268-8 or 268-45か	
	30	156	古文尚書標註	全六冊	113	246	無	
	30	157	国史纂論	全五冊	女 or 博			
	30	158	古文真宝諺解大成	〔貼紙〕全十冊	159	94	無	262-8と258-63か、他に女・学もあり
	30	159	訂古訓古事記	上中下三冊				
	30	160	呉越春秋	乾坤二冊	268	7	無	
	30	161	穀梁伝	全二冊	京大1-65/7/1			
	30	162	梧窓漫筆	上下二冊			100-182 or 100-195か	
89 オ	30	163	同	後編上下二冊			100-182 or 100-195か	
	30	164	同	三編上下二冊			100-182 or 100-195か	
	30	165	良斎問話	上下二冊	100	178	(歌)	民を良に訂正
	30	166	良斎問話統	上下二冊	100	178	(歌)	民を良に訂正
	30	167	公羊伝	全二冊	京大1-65/7/2			
	30	168	古文前集	全一冊				
	30	169	古文後集	全一冊				
	30	170	胡曾詩鈔	全一冊	159	121	無	前編を前後に訂正
	30	171	古文後集鈔	前後全十三冊				
	30	172	右八区					

30	古文孝經	全一冊	二部	女	明治一三年一〇月二九日当局取寄(侍講日記)
30	五畿内掌覽	二帖			一冊本四部あり
30	五倫書	上中下 三冊	113	288	無
30	呉文正較定孝經	全一冊	113	255	無
	右九区				
30	古今類句	全三十六冊	151	348	
	右十区				
90	今昔物語	全五冊	京大10-05/7/10		
	右十一区				
30	言葉のやちまた	上下 二冊	118	708	(歌) 他に京大あり
30	古今和歌集打聴	全八冊	151	391	(歌)
	右十二区				
30	古語深秘抄	全十冊	210	609	(歌)
30	古今集打聴	全九冊	150	532	無
90	古今集	五冊			557-86(御)か
	(空白)				
91	栄花物語	全二十冊	554	1	無
		二部			
31	同	全二十一冊	258	101	無
		一宮			252-33 or 252-88 か
31	同	四十冊	京大5-06/1/4		
		一宮 一巻冊欠			
31	同	上中下 三冊	258	85	(歌)
31	延喜式	全十冊	171	233	無
31	同	全六十一冊	172	84	無
		四宮			

92	ウ	31	27	詠歌一体	三冊	501	487 (御)	
						501	488 (御)	
						501	481 (御)	
						501	490 (御)	
						501	482 (御)	
						501	492 (御)	
						501	501 (御)	
						152	59 (御)	
						京大4-22/1/18		
		31	27	詠歌一体	三冊	501	385 (御)	対応書は三部各一冊
						405	185 無	
						152	17 無	
						501	464 (御)	対応書は一五部各一冊か
						501	483 (御)	
						501	462 (御)	
						501	469 (御)	
						学		
		31	29	栄雅三十首	一冊	501	349 (御)	
		31	30	(詠歌大概抄 百人一首抄)	一冊	501	475 (御)	
		31	31	詠歌大概字訓	二冊	501	467 (御)	対応書は二部各一冊
						501	499 (御)	
		31	32	詠歌大概音義	三冊	501	465 (御)	対応書は三部各一冊
						501	476 (御)	
						501	489 (御)	
31	33	詠歌制之詞			一冊	501	864 (御)	

96	才	32	14	天地人総系図	一冊		212	8	無	
		32	15	鉄槌	全四冊		153	23	(歌)	
		32	16	迪彝篇	全一冊	二部	114	74	(歌)	
							114	7	(歌)	
96	才	32	17	田令図解抄	一冊		171	211	無	
		32	18	天神記図会	一冊	端本				
		32	19	田上集	一冊		501	712	(御)	対応候補書複数あり
		32	20	点取和歌	二冊					
		32	21	殿中十五番歌合	一冊		501	612	(御)	
		32	22	定家卿相談	一冊		501	428	(御)	
		32	23	点取類聚	一冊		502	9	(御)	
		32	24	亭子院御集	一冊		506	76	(御)	
		32	25	定家卿鷹歌	一冊					152-80 鷹三百首(無) or 353-112 鷹三百首注(桂)か
		32	26	手引糸	上下二冊		150	370	無	
		32	27	手爾葉	一冊					
96	ウ	32	28	てにをは係辞弁	全一冊		118	647	無	
		32	29	亭子院歌合	一冊		501	74(2)	(御)	
		32	30	殿上藏人歌合	一冊		501	74(1)	(御)	
		32	31	朝観行幸御会和歌	一冊					175-518 か
		32	32	てにをは	一冊		118	677	(歌)	
97	才			ア印雑書 壺箱						
	内	33	1	鶯邨画譜	全一冊		162	49	無	
		33	2	晏子春秋	全二冊	二部	113	299	無	女

97 ウ														
33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33
18	17	16	15	14	13	12		11	10	9	8		7	3
赤人集	あまのかるも	明日香井集	あ尹 <small>ひ</small> 抄	同	亜槐集	有房集		有房中将集	在良朝臣集	栗田口別当入道集	海人手子良集		顕綱朝臣集	赤染衛門集
一冊	四冊	上下 二冊	全二冊	全一冊	全四冊	一冊		二冊	二冊	一冊	一冊		一冊	三冊
			一帙										四部	
510	459	501	118	501	150	501	501	150	150	501	501	501	501	151
12(21)	13	100	665	689	540	209	31	567	327	214	392	187	215	421
(御)	(御)	(御)	(歌)	(御)	無	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)
			対応候補書は一冊					対応書は二部各一冊	対応書は二部各一冊					対応書は三部各一冊

98	98	99	99	100
オ	ウ	オ	ウ	オ
(空白)	(空白)	34	34	34
1	狭衣	34	34	34
2	同	34	34	34
3	同	34	34	34
4	同	34	34	34
5	山下水	34	34	34
6	再昌艸	34	34	34
7	三十六人家集	34	34	34
8	同	34	34	34
9	同	34	34	34
10	草根集	34	34	34
11	草根集	34	34	34
12	同	34	34	34
13	同	34	34	34
14	三略	34	34	34
15	冊府元龜	34	34	34
16	三才図絵	34	34	34
17	左繡	34	34	34
18	同	34	34	34
19	山陵志	34	34	34
20	左伝注疏正義	34	34	34
21	莊子鄙註	34	34	34
22	莊子大全	34	34	34
全四冊	全四冊	全四冊	全四冊	全四冊
二部	二部	二部	二部	二部
500	22 (御)	500	22 (御)	500
14 (御)	14 (御)	14 (御)	14 (御)	14 (御)
234 (歌)	234 (歌)	234 (歌)	234 (歌)	234 (歌)
692 (御)	692 (御)	692 (御)	692 (御)	692 (御)
1 (御)	1 (御)	1 (御)	1 (御)	1 (御)
8 (御)	8 (御)	8 (御)	8 (御)	8 (御)
12 (御)	12 (御)	12 (御)	12 (御)	12 (御)
28 (御)	28 (御)	28 (御)	28 (御)	28 (御)
700 (御)	700 (御)	700 (御)	700 (御)	700 (御)
410 無	410 無	410 無	410 無	410 無
85 無	85 無	85 無	85 無	85 無
68 無	68 無	68 無	68 無	68 無
15 無	15 無	15 無	15 無	15 無
106 無	106 無	106 無	106 無	106 無
114 女	114 女	114 女	114 女	114 女
113 306 無	113 306 無	113 306 無	113 306 無	113 306 無
114 無	114 無	114 無	114 無	114 無
明治一〇年一月一四日御所へ持参(侍講日記) 168-328 or 168-299 か	明治一〇年一月一四日御所へ持参(侍講日記) 168-328 or 168-299 か	明治一〇年一月一四日御所へ持参(侍講日記) 168-328 or 168-299 か	明治一〇年一月一四日御所へ持参(侍講日記) 168-328 or 168-299 か	明治一〇年一月一四日御所へ持参(侍講日記) 168-328 or 168-299 か
明治九年一〇月二三日取寄(侍講日記)	明治九年一〇月二三日取寄(侍講日記)	明治九年一〇月二三日取寄(侍講日記)	明治九年一〇月二三日取寄(侍講日記)	明治九年一〇月二三日取寄(侍講日記)
明治一四年二月一九日仮皇居へ持参(侍講日記)	明治一四年二月一九日仮皇居へ持参(侍講日記)	明治一四年二月一九日仮皇居へ持参(侍講日記)	明治一四年二月一九日仮皇居へ持参(侍講日記)	明治一四年二月一九日仮皇居へ持参(侍講日記)

34	23	同	全八冊	一宮	無	
34	24	三体詩備考	全二十冊	一宮	無	
34	25	山谷詩集	全十一冊	一宮	無	
34	26	同	全一冊			
		サ印雜書 戸棚忝棹				
		内左一区				
34	27	草本 ^(本) 図説前篇	全五冊			275-151(歌)四冊か
100		左二区				
34	28	西国三十三所名所図会	全三冊			
34	29	西行法師家集	全一冊	150	584 (御)	
		左三区				
34	30	作者部類	二十二冊	502	410 (御)	現状二一冊
34	31	三源一覽	十冊	502	34 (御)	
		左四区				
		左五区				
34	32	散木奇譚集	上下二冊	501	723 (御)	本を木に訂正
101						
オ						
34	33	沙玉集	上中下三冊	501	644 (御)	
34	34	細流抄	全十冊	502	35 (御)	
34	35	桜町院御集	上下二冊	152	46 (御)	
34	36	山家和歌集	上下二冊	151	48 (御)	
		左六区				
34	37	算法新書	全一冊			
34	38	草野集	全四冊			
			一帙			
34	39	同	全二冊	154	193 (歌)	明治九年二月二四日取寄、二七日皇后宮御料へ(侍講日記)
34	40	催馬楽譜入あや	上中下三冊	163	618 (歌)	163-608の可能性もあり

103														
オ														
34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34
74	73	72	71	70	69	68	67	66	65	64	63	62	61	58
猿丸集	実隱公吟藻類題	三百六十番歌合	三集私抄	相摸集	嵯峨野物語	山陽詩抄	三子伝心録	蔵玉和歌集	三玉挑事抄	刪補和漢年契	三代集類題	三位中将公衡集	実方集	山家集類題
一冊	全一冊	五冊	一冊	二冊	一冊	一冊	上中下三冊	一冊	全二冊	全一冊	全一冊	二冊	七冊	全一冊
二部						端本					二部			
501	501	501	501	501	501		113		150	250		501	501	501
116	233	590	908	45			291		656	133		61	150	132
(御)	無	(御)	(御)	(御)			無		無	無		(御)	(御)	(御)
							210-751(歌) or 150-668(無)か					対応書は二部各一冊		
													斤を方に訂正 対応書は七部各一冊	

104										103									
オ										ウ									
34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34
90	89	88	87	86	85					80	79	78	77	76	75				
三部抄	三体和歌	雑談記	実澄卿百首	実兼公集	貞敦親王詠					三十六人歌合	三代集抜書	三代集間之事	佐久良の林	三条右大臣集	残集				
一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊					三冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊				
三部										右七区									
558	405	501	501	501	501	501	501	501	501	150	特	502	100	501	510	501	501	501	501
91	101	231	403	386	369	691	826	70	64	317	71	25	209	69	28	171	68		
(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	無	(御)	(御)	(御)	(御)		
										対応書は三部各一冊 候補書他に多数あり									
女																			

[illegible]

[illegible]

172

										ミ印雑書 沓箱	
										内	
38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38
2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
岷江入楚	水鏡	瑞穂鈔	御裳濯川歌合	明星抄	民部卿家歌合	道行触	光経集	御堂関白集	水無瀬殿法楽	水無瀬殿御奉納百首続歌	未来記注
全五十五冊	上中下三冊	一冊	一冊	十五冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊
	二部		二部							二部	四部
400	557	558	501	151	506	501	502	501	501	501	152
14 (御)	70 (御)	85 (御)	568 (御)	359 (御)	28 (御)	634 (御)	74 (御)	742 (御)	741 (御)	381 (御)	62 (御)
明治九年六月一八日取寄(侍講日記)		403-5か			明治九年六月一八日取寄(侍講日記)						501-913の可能性もあり
400-9の可能性も											対応候補書複数あり
501											152
914 (御)											61 (御)
											501
											562 (御)
											621 (御)
											575 (御)
											191 (御)
											399 (御)
											322 (御)
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
											501
										</	

38	20	躬恒集	四冊	501	306 (御)	対応書は四部各一冊
38	21	源義政集	一冊	501	699 (御)	
38	22	源重之集	一冊	501	271 (御)	
38	23	御形宣旨集	一冊	501	75 (御)	二部の誤りか 他に501-178あり
38	24	源家長記	一冊	151	15 (御)	
38	25	耳底記	全一冊 一冊	152	70	無
38	26	水無瀬宮御法衆	一冊			
115		(空白)				
116	1	新類題和歌集	全十四冊 一冊	152	317 (歌)	
	2	新類題	全十三冊 一冊	506	25 (御)	
	3	同	全七冊 一冊	506	12 (御)	
	4	新和歌類句集	六十冊 一冊	557	51 (歌)	
	5	十一代集	全十八冊 一冊	515	63 (桂)	六を十に訂正
	6	正倉院古文書写	二巻 一冊			
	7	同	三巻			
	8	神遺秘法方祿 ^{（録）}	上中下三冊 一冊	276	343 (御)	
	9	釈日本紀	全十五冊 一冊			対応候補書複数あり
	10	春樵隱士家稿	全二十冊 一冊	158	112	無 橋を稿に訂正 明治九年二月二四日取寄(侍講日記)
116	11	同	二冊 端本			
	12	諸記録抄書 入記添	百二十一冊 三冊 一冊	554	19	無
	13	爾雅	上中下三冊 一冊			118-2 or B4-24を

119 才										118 ウ										118 才									
39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39		
63	62	61	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	39	39	39		
四書參	事林廣記	史記五帝本記	史記	事物紀原	同	七書	四書直解	子史類語	四六全書	爾雅註疏	四書白文	初學記	荀子	同	詩經集註	詩休明弁	書經集註	四書詳解	同	書言故事大全	周書	四書蒙引	同	淳化法帖					
全十冊	全十冊	一卷	全二十六冊	全十一冊	全十四冊	全二十二冊	全二十冊	全十冊	十六冊	全四冊	四冊	全十二冊	全四冊	一冊	全四冊	全四冊	全四冊	全八冊	全六冊	全六冊	全十冊	全二十冊	九帖	七帖					
一篋	一篋	一篋	一篋	一篋		一篋	一篋	一篋	一篋	一篋	一冊欠	一篋	一篋	端本	一篋	一篋	一篋	一篋		一篋	一篋	一篋	一篋	一篋	一篋				
113	106	500			277	277	114	106	158	117	113	506	113		113	158	113	113	學	106		114		162					
33	66	51			353	301	108	16	171	84	271	21	294		7	154	6	2		63		122		247					
無	無	無			無	無	無	無	無	無	無	無	無		無	無	無	無		無	無	無	無	無	無				
										対応書、五冊(補写あり) 明治一一年五月一〇日当局へ取寄(侍講日記)																			
</																													

120										119																		
オ										ウ																		
39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39									
84	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	72	71	シ印第一雑書 戸棚老棹						70	69	68	67	66	65	64		
修学院離宮	春江志別詩	新歌林良材集	深心院関白集	慈道親王集	従三位為信集	四条中納言集	四条宮下野集	將軍家御百首	白川殿七百首	袖珍歌枕	新古今和歌集聞書	詩学大成	助字彙	内左一区						春秋左氏伝杜元凱註	七経図考	新六歌仙御手鑑	周易要事記	四書正文	四書存疑	清三朝実録採要		
一卷	二卷	上下 二冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	全一冊	全四冊	一冊	全三冊	一帙						全三十冊	七冊	一帖	一冊	全四冊	全十四冊	四冊		
										二部										一冊	一帙	一冊	一冊	一冊	一冊	一帙		
										学	150	158	158	158	158	158	158	158	158	158	158	158	158	158	158	158	158	268
											537	168	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	14
										無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	

122 ウ					122 オ																
39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39
125	124	123	122	121	120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	110	109	108	107	106	105	
親王家五十首和歌	守覚親王百首	俊成卿九十賀記	釈阿九十賀	拾遺集抄	詩歌	七人百首和歌	釈門卅六人歌仙	拾遺抄	侍従大納言家千首	従三位雅家百首	十首詩歌	七玉集	詩歌晴御会	慈鎮和尚詠	俊成卿女家集	崇徳院「法楽」百首 ^(貼紙)	修理大夫家歌合	四季物語	慈昭院自歌合	四十八番歌合	
一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	三冊	一冊	一冊	三冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	二冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	
501					405	501	405	特	501	501	501	154	210	501	501	501	501	154	501	501	501
892	66	276	57	14	127	367	110	59	918	767	648	11	715	828	776	737	878	45	540	528	629
(御)	(御)	(御)		(御)	(御)	(御)	(桂)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)
					対応書は三部各一冊										対応書は二部各一冊						
										二部の注記脱か 他に210-752あり											

123										123									
ウ										才									
39	39	39	39	39	39	39		39	39	39	39	39	39	39	39	39	39		39
146	145	144	143	142	141	140		139	138	137	136	135	134	133	132	131	130	129	126
衆妙集	式子内親王集	自葉和歌集	従三位為理家集	秋日詠庭上鶴	新後拾遺和歌集	詞華集注		臣軌	初学詩法	十哲伝	同	新古今和歌集抄	俊成卿女集	新撰大和詞	清水谷口伝	俊成卿九十賀和歌	新歌仙	正中三年和歌御会記	将家千首
					下	一冊		上	全	一冊	全	全五冊		上	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊
一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊		一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	二冊	二冊	一冊	一冊	一冊	一冊	二部
										左六区									
501	501	501	501	501	501	特	女	113	159	114		女	501	501	152		152	特	501
685	705	180	262	363	253	60		286	119	130			66	55	121		219	52	897
(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)		無	無	無			(御)	(御)	無		(歌)	(御)	(御)
										生島成房書写桂宮本(353-139)あり									
										対応書は二部各一冊									
										左六区の下に追記									
										左六区の下に追記									
										113-286の内の一冊									

181

125	ウ	39	182	時代不同歌合	一冊	四部	501	74 (19)	(御)
125	才	39	173	同	二部	151	384	無	
39	172	新勅撰和歌集	全一冊			150	688	(歌)	
39	171	勝地吐懷編	上下二冊						
39	170	周易著秘	全一冊						
39	169	拾遺百番歌合	一冊			501	74	(御)	
	左八区								
39	178	真字百人一首	一冊			152	39	無	
39	177	新内裏御障子和歌集	一冊						
39	176	秀歌之体大略	四冊						
39	175	新後撰和歌集	一冊						
39	174	初学和歌愚問抄	前後二冊						
39	173	同	上下二冊						
39	172	新勅撰和歌集	全一冊						
39	171	勝地吐懷編	上下二冊						
39	170	周易著秘	全一冊						
39	169	拾遺百番歌合	一冊			501	74	(御)	
	左九区								
39	179	新古今和歌集	上下二冊			501	442	(御)	
						405	104	(御)	
						153	26	(御)	
						205	103	(御)	
						150	536	(御)	
						151	394	(御)	
						150	538	(御)	
						154	122	(御)	
						405	102	(御)	
						501	609	(御)	
						501	608	(御)	

153-77 or 153-196 か

153-77 or 153-196 か

126 ウ	39	203	拾玉集	五冊	151	416	無	501-429(御)か
	39	202	壬二集	上中下 三冊	151	419	(歌)	
	39	201	同	一冊				
	39	200	拾遺和歌集	全一冊				
	39	199	拾遺和歌集	上下 二冊				
	39	198	拾遺愚草	上中下 三冊	501	250	(御)	
	左十一区							
	39	197	新一人三臣	一冊	501	807	(御)	
	39	196	新古今集聞書	一冊	151	392	(御)	
	39	195	拾遺愚草類礎	一冊	501	193	(御)	
126 オ	39	194	諸家々業	全一冊	271	93	無	210-732は上二冊、210-731が下か 明治十二年二月二十四日仮皇居へ取寄(侍講日記)
	39	193	新撰年表	全一冊	250	104	(歌)	
	39	192	織文図会	六冊				
	39	191	詩懷紙写	上下 二冊	210	732	(歌)	
					女			
	39	190	従政名言	一冊	113	287	無	
	39	189	書文式	上下 二冊	162	163	無	
	39	188	新古今拔書	一冊	501	232	(御)	
	39	187	新字異見	一冊				
	39	186	真字伊勢物語	上下 二冊				
	39	185	拾遺抄物	一冊	501	667	(御)	明治一九年三月宸翰掛へ引渡(侍講局雑書) 詩歌御会部類記210-741(歌)か 明治一二年二月二十四日仮皇居へ取寄(侍講日記) 152-199 or 413-14か
	39	184	詞林拾葉跋	一冊				
	39	183	詩歌御遊記	一冊				

127 ウ										127 オ									
39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39
222	221	220	219	218	217	216	215	214	213	212	211	210	209	208	207	206	205	204	204
同	神代系図	事斯語	秀歌大略代講書	神道行要集	諸陵徴	諸陵説	同	新類題和歌集	四声玉篇和訓大成	真艸字引大成	同	同	同	新題林和歌集	尚書注疏	職原抄	拾遺愚草員外	式部史生秋篠月清集	式部史生秋篠月清集
一幅	一冊	上中下 三冊	上下 二冊	上中下 三冊	四冊	五冊	全十五冊	全十三冊	全六冊	乾坤 二冊	全二冊	全三冊	全六冊	全十六冊	九冊	下一冊	一冊	上下 二冊	上下 二冊
	二部	二部			二部	二部					二部				一冊欠				

129 オ								128 ウ								128 オ			
39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39
242	241	240	239	238	237	236	235	234	233	232	231	230	229	228	227	226	225	224	223
自讃歌	秋風和歌集	秋風和歌集	似雲聞書統編	似雲聞書	似雲聞書	松藤并遠情鈔	松藤并遠情鈔	同	初学和歌式	装束図式	同	新三玉和歌集類題	同	新統題林和歌集	同	鴨乃羽搔	新撰六帖	十口抄	紫明抄
一冊	全八冊	全八冊	全一冊	全一冊	全一冊	一冊	一冊	全二冊	全七冊	全二冊	全一冊	全二冊	全四冊	全六冊	全一冊	全三冊	全二冊	全五冊	全五冊
三部								四部								二部			
500	151	501	501	150	150	558	勅115-9?	151	150		半	150	150	150	151	151	153	152	502
173	146	127	113	663	663	90		228	592			349	639	603	147	603	139	13	37
(御)	無	(御)	(御)	無	無	(御)		無	無			無	無	無	無	無	(歌)	無	(御)
				二冊中の一冊	二冊中の一冊					175-85 or 175-151 か				京大にもあり	刀を乃に訂正				卷一は関東大震災で焼失

130										129									
才										ウ									
39	39	39		39	39	39		39		39	39	39	39			39	39		
259	258	257		256	255	254		253		252	251	250	249	248	247	246	245	244	243
拾遺愚草抄出聞書	十体和歌	出観集		寂蓮集	初学一葉	自讃歌序		将軍家歌合		新玉津島社歌合	常桓入道自歌合	七百番歌合序	新宮撰歌合	詩仙図像	新撰一字抄	職事補任	神代合解	新後明題抄	新明題
全一冊	一冊	一冊		一冊	上下二冊	一冊		二冊		一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	上下二冊	乾坤二冊	全四冊	全二冊	全二冊
				三部						三部									
501	501	501	501	501	502	152	501	501	501	501	501	501	501	501	501	271	109	150	150
274 (御)				725 (御)	10 (御)	53 無	546 (御)	58 (8) (御)	17 (御)	551 (御)	550 (御)	542 (御)	543 (御)	584 (御)	228 無	118 (歌)	182 (御)	686 (御)	676 (御)
								対応書は二部各一冊											150-355 or 150-356 か
150	150	501	153	501	502	152	501	501	501	501	501	501	501	501	162	501	271	109	150
582 無	378 無	90 (御)	215 (御)	725 (御)	10 (御)	53 無	546 (御)	58 (8) (御)	17 (御)	551 (御)	550 (御)	542 (御)	543 (御)	584 (御)	228 無	798 (御)	118 (歌)	182 (御)	676 (御)

131										130									
才										ウ									
39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39	39
280	279	278	277	276	275	274	273	272	271	270	269	268	267	266	265	264	263	262	260
自讃歌注	同	春樹顯秘増抄	称名院右府七十賀記	称名院百首	春曙鈔	秀葉抄	詞華集抄	種心秘要抄	称名院右大臣百首	十二月絵詩歌	新撰髓脳	称名院右大臣三十首	順徳院百首御歌	順徳院御集	寂然法師集	詞林采葉集	詞林三知抄	同	拾遺愚草注
一冊	一冊	乾坤二冊	二冊	一冊	上下二冊	二冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	全五冊	上下二冊	全三冊	二冊
										三部									
特	501		405	405	501	153	501	501	502	501	501	506	501	501	501	151	501	京大4-22/シ/25	501
85	256		118	177	768	130	684	674	29	370	388	66	352	642	65	351	427		724
(御)	無		(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)		(御)
										対応書は二部各一冊									

[illegible]

137										136										136									
才										ウ										才									
41	41		40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	
2	1		50	49	48	47	46	45		44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34									
同	藻塩艸		百人一首	百人一首歌古鈔	百代拾葉抄	百家類葉	百人秀歌	百首愚草		檜垣姫集	肥後集	百首部類目録	百人一首新抄	秘抄	広田社歌合	簸河上	百人一首拾穂抄	一步	鄙乃天布利	畢酒林氏万国公法	内					ヒ印第三雜書	壱箱	百人一首作者系	
全十冊	全十冊		一冊	全一冊	上下二冊	上下二冊	一冊	一冊		一冊	一冊	一冊	全一冊	一冊	一冊	一冊	三冊	上中下三冊	上下二冊	全二冊						一冊			
	一宮		七部							三部																			
153	405	501	405				501	501	501	501	150	501	151		501	501		118								501			
218	91	419	105				89	136	398	270	563	48	336		96	390		618								417			
無	(御)	(御)	(御)				(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	無		(御)	(御)		無			一冊本・四冊本はあり					(御)			
数字訂正の上に書すか																				一冊本 169-171 (明治元版)あり									
																				一冊本・四冊本はあり									

42	4	撰海両海門砲台図	十三帖	一宮	506	23	無	和漢圖書分類目録は明治写とする
42	5	潜確居類書	全二十八冊	一宮	106	65	無	
42	6	聖図殿説	二帖	一宮	506	22	無	
42	7	正字通	全四十冊	一宮	117	28	無	明治八年一〇月九日取寄(侍講日記)
42	8	性理大全	全十四冊	一宮	113	289	無	
42	9	説文解字韻譜	上下二冊	一宮	119	324	無	
42	10	惺窩文集	全十冊	一宮				
42	11	戦国策	全八冊	一宮	303	50	無	
42	12	同	全七冊		268	11	無	世説新語補 270-211 か
42	13	世説新語	全六冊	一宮				
42	14	聖学十図	一冊	一宮				
		七印雑書 戸棚老棹			300	55	無	
		内左一区						
42	15	前賢故実	六冊		175	159	無	明治一一年五月一〇日当局へ取寄(侍講日記)
42	16	前賢故実私訓	三冊		270	484	無	明治一一年五月一〇日当局へ取寄(侍講日記)
42	17	撰鉦類題和歌集	全六冊		150	633	無	
140 才		左二区						
42	18	千慮策	全三冊	一帙	172	109	無	
42	19	世子誥文	一冊	一帙	171	59	無	
42	20	小学	上下二冊		京大 1-69/シ/79			
42	21	説法用家集	全一冊		150	659	無	
42	22	井蛙抄	全二冊	二部				501-82 一冊本あり
42	23	同	全一冊		京大 4-22/ㇿ/5			
42	24	雪玉類礎	一冊		501	82 (御)		
					501	83 (御)		

42	41	前後十五番歌合	一冊	三部	4特	66 (御)	
42	40	仙洞歌合	三冊		501	544 (御)	対応書は三部各一冊
42	39	尺牘清裁	一冊		159	84 無	
42	38	仙洞夜話	一冊		100	177 (歌)	
42	37	撰集佳句部類	四冊	端本	154	155 (御)	
141	36	正徹百首	一冊		501	330 (御)	150-691・152-98の可能性
才	35	仙洞御講釈伊勢物語聞書	三冊				
42	34	仙洞百首歌合	三冊	上中下			
42	33	勢州古今名所集	三冊		165	194 無	
42	32	正徹千首	一冊		501	777 (御)	
42	31	正治百首	上下二冊		501	909 (御)	405-128か
42	30	正風体抄	一冊	四部	501	37 (御)	
140	29	撰政家歌合	一冊		501	514 (御)	政は重ね書 二冊の誤りか(対応書二部)
ウ	28	聖廟御法楽	三冊		502	30 (御)	
	27	撰津守有綱家歌合	一冊		501	605 (御)	
	26	千百人一首	上下二冊		150	677 無	
	左三区						
	25	雪玉類句	一冊		501	225 (御)	

141										142									
ウ										オ									
42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42
45	44	43	42	42	48	47	46	46	49	51	50	52	53	54	55	56	56	56	56
清少納言集	聖廟住吉社御法楽	関藤川	撰政左大臣家歌合	仙洞褒貶御会和歌	逍遙院内大臣和歌	仙洞句題五十首	千首和歌	千首	仙源抄	千首	千首	千首	千首	千首	千首	千首	千首	千首	千首
四冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊
二部										二部									
501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501
16	23	558	787	18	284	547	285	364	353	23	783	784	890	52	194	16	194	46	161
(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	無
京大 4-23/4/11										113-309 or 113-116 か									
対応書は四部各一冊										対応書は三部各一冊									
150										162									
501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501
150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150
547	547	547	547	547	547	547	547	547	547	547	547	547	547	547	547	547	547	547	547
(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)
162										161									
501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501
162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162	162
無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
113-309 or 113-116 か										113-309 or 113-116 か									
113-309 or 113-116 か										113-309 or 113-116 か									

143										142									
オ										ウ									
42	42	42	42			42	42			42	42	42	42	42	42	42	42	42	42
74	73	72	71			70	69			65	64	63	62	61	60	59	58	57	
肖柏集	逍遙院入道前内府詠	逍遙院五十首部類	招月清岩和歌抄			逍遙院百首	千字文注			正治後度百首	小大君集	成尋阿闍梨母集	正治院御百首	仙洞和歌御会部類記	同	千載和歌集	禪林寺殿七百首	撰津集	
上下 一冊	一冊	一冊	一冊			五冊	一冊			一冊	一冊	一冊	上下 二冊	一冊	一冊	全 一冊	一冊	一冊	
											二部								
501	501	501	152	501	特	特	501	501			501	501	501	175			501	501	
693	752	754	47	857	54	53	738	753			56	119	182	540			896	149	
無	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)	(御)			(御)	(御)	(御)	(御)			(御)	(御)	
								対応書は五部各一冊											

			143			144					
			ウ			オ					
42	75	少輔入道定長百首	42	78	撰津名所	42	84	雪玉集	42	85	同
42	76	撰集拔書	42	79	撰津名所	42	86	同	42	87	説文韻譜
42	77	樵談治要	42	80	説苑	42	88	清少納言	42	89	清少納言枕草紙
42	78	撰津名所	42	81	小山林堂書画文房図録	42	89	清少納言枕草紙	42	90	同
42	79	撰津名所	42	82	洗心洞簡記	42	90	同	42	91	小学蒙養集
42	80	説苑	42	83	制度通	42	91	小学蒙養集	42	92	同
42	81	小山林堂書画文房図録	42	84	雪玉集	42	93	同	42	94	同
42	82	洗心洞簡記	42	85	同	42	95	同	42	96	同
42	83	制度通	42	86	同	42	97	同	42	98	同
42	84	雪玉集	42	87	説文韻譜	42	99	同	42	100	同
42	85	同	42	88	清少納言	42	101	同	42	102	同
42	86	同	42	89	清少納言枕草紙	42	103	同	42	104	同
42	87	説文韻譜	42	90	同	42	105	同	42	106	同
42	88	清少納言	42	91	小学蒙養集	42	107	同	42	108	同
42	89	清少納言枕草紙	42	92	同	42	109	同	42	110	同
42	90	同	42	93	同	42	111	同	42	112	同
42	91	小学蒙養集	42	94	同	42	113	同	42	114	同
42	92	同	42	95	同	42	115	同	42	116	同
42	93	同	42	96	同	42	117	同	42	118	同
42	94	同	42	97	同	42	119	同	42	120	同
42	95	同	42	98	同	42	121	同	42	122	同
42	96	同	42	99	同	42	123	同	42	124	同
42	97	同	42	100	同	42	125	同	42	126	同
42	98	同	42	101	同	42	127	同	42	128	同
42	99	同	42	102	同	42	129	同	42	130	同
42	100	同	42	103	同	42	131	同	42	132	同
42	101	同	42	104	同	42	133	同	42	134	同
42	102	同	42	105	同	42	135	同	42	136	同
42	103	同	42	106	同	42	137	同	42	138	同
42	104	同	42	107	同	42	139	同	42	140	同
42	105	同	42	108	同	42	141	同	42	142	同
42	106	同	42	109	同	42	143	同	42	144	同
42	107	同	42	110	同	42	145	同	42	146	同
42	108	同	42	111	同	42	147	同	42	148	同
42	109	同	42	112	同	42	149	同	42	150	同
42	110	同	42	113	同	42	151	同	42	152	同
42	111	同	42	114	同	42	152	同	42	153	同
42	112	同	42	115	同	42	153	同	42	154	同
42	113	同	42	116	同	42	154	同	42	155	同
42	114	同	42	117	同	42	155	同	42	156	同
42	115	同	42	118	同	42	156	同	42	157	同
42	116	同	42	119	同	42	157	同	42	158	同
42	117	同	42	120	同	42	158	同	42	159	同
42	118	同	42	121	同	42	159	同	42	160	同
42	119	同	42	122	同	42	160	同	42	161	同
42	120	同	42	123	同	42	161	同	42	162	同
42	121	同	42	124	同	42	162	同	42	163	同
42	122	同	42	125	同	42	163	同	42	164	同
42	123	同	42	126	同	42	164	同	42	165	同
42	124	同	42	127	同	42	165	同	42	166	同
42	125	同	42	128	同	42	166	同	42	167	同
42	126	同	42	129	同	42	167	同	42	168	同
42	127	同	42	130	同	42	168	同	42	169	同
42	128	同	42	131	同	42	169	同	42	170	同
42	129	同	42	132	同	42	170	同	42	171	同
42	130	同	42	133	同	42	171	同	42	172	同
42	131	同	42	134	同	42	172	同	42	173	同
42	132	同	42	135	同	42	173	同	42	174	同
42	133	同	42	136	同	42	174	同	42	175	同
42	134	同	42	137	同	42	175	同	42	176	同
42	135	同	42	138	同	42	176	同	42	177	同
42	136	同	42	139	同	42	177	同	42	178	同
42	137	同	42	140	同	42	178	同	42	179	同
42	138	同	42	141	同	42	179	同	42	180	同
42	139	同	42	142	同	42	180	同	42	181	同
42	140	同	42	143	同	42	181	同	42	182	同
42	141	同	42	144	同	42	182	同	42	183	同
42	142	同	42	145	同	42	183	同	42	184	同
42	143	同	42	146	同	42	184	同	42	185	同
42	144	同	42	147	同	42	185	同	42	186	同
42	145	同	42	148	同	42	186	同	42	187	同
42	146	同	42	149	同	42	187	同	42	188	同
42	147	同	42	150	同	42	188	同	42	189	同
42	148	同	42	151	同	42	189	同	42	190	同
42	149	同	42	152	同	42	190	同	42	191	同
42	150	同	42	153	同	42	191	同	42	192	同
42	151	同	42	154	同	42	192	同	42	193	同
42	152	同	42	155	同	42	193	同	42	194	同
42	153	同	42	156	同	42	194	同	42	195	同
42	154	同	42	157	同	42	195	同	42	196	同
42	155	同	42	158	同	42	196	同	42	197	同
42	156	同	42	159	同	42	197	同	42	198	同
42	157	同	42	160	同	42	198	同	42	199	同
42	158	同	42	161	同	42	199	同	42	200	同
42	159	同	42	162	同	42	200	同	42	201	同
42	160	同	42	163	同	42	201	同	42	202	同
42	161	同	42	164	同	42	202	同	42	203	同
42	162	同	42	165	同	42	203	同	42	204	同
42	163	同	42	166	同	42	204	同	42	205	同
42	164	同	42	167	同	42	205	同	42	206	同
42	165	同	42	168	同	42	206	同	42	207	同
42	166	同	42	169	同	42	207	同	42	208	同
42	167	同	42	170	同	42	208	同	42	209	同
42	168	同	42	171	同	42	209	同	42	210	同
42	169	同	42	172	同	42	210	同	42	211	同
42	170	同	42	173	同	42	211	同	42	212	同
42	171	同	42	174	同	42	212	同	42	213	同
42	172	同	42	175	同	42	213	同	42	214	同
42	173	同	42	176	同	42	214	同	42	215	同
42	174	同	42	177	同	42	215	同	42	216	同
42	175	同	42	178	同	42	216	同	42	217	同
42	176	同	42	179	同	42	217	同	42	218	同
42	177	同	42	180	同	42	218	同	42	219	同
42	178	同	42	181	同	42	219	同	42	220	同
42	179	同	42	182	同	42	220	同	42	221	同
42	180	同	42	183	同	42	221	同	42	222	同
42	181	同	42	184	同	42	222	同	42	223	同
42	182	同	42	185	同	42	223	同	42	224	同
42	183	同	42	186	同	42	224	同	42	225	同
42	184	同	42	187	同	42	225	同	42	226	同
42	185	同	42	188	同	42	226	同	42	227	同
42	186	同	42	189	同	42	227	同	42	228	同
42	187	同	42	190	同	42	228	同	42	229	同
42	188	同	42	191	同	42	229	同	42	230	同
42	189	同	42	192	同	42	230	同	42	231	同
42	190	同	42	193	同	42	231	同	42	232	同
42	191	同	42	194	同	42	232	同	42	233	同
42	192	同	42	195	同	42	233	同	42	234	同
42	193	同	42	196	同	42	234	同	42	235	同
42	194	同	42	197	同	42	235	同	42	236	同
42	195	同	42	198	同	42	236	同	42	237	同
42	196	同	42	199	同	42	237	同	42	238	同
42	197	同	42	200	同	42	238	同	42	239	同
42	198	同	42	201	同	42	239	同	42	240	同
42	199	同	42	202	同	42	240	同	42	241	同
42	200	同	42	203	同	42	241	同	42	242	同
42	201	同	42	204	同	42	242	同	42	243	同
42	202	同	42	205	同	42	243	同	42	244	同
42	203	同	42	206	同	42	244	同	42	245	同
42	204	同	42	207	同	42	245	同	42	246	同
42	205	同	42	208	同	42	246	同	42	247	同
42	206	同	42	209	同	42	247	同	42	248	同
42	207	同	42	210	同	42	248	同	42	249	同
42	20										

[illegible]

146	目録外	大祀并年中公事調度図	忝箱			
才		内				
		1	雲図抄	二卷	500	12 無
		2	宇佐神宝図	一卷	500	26 無
		3	御車轅之図	二卷	500	28 無
		4	神宮正遷宮神宝之図	二卷	500	30 無
		5	大祀御調度図	一卷	500	44 無
		6	御献卷物図	一卷		
		7	御献図	十八冊		
		8	宝物之図	一卷		
		9	御宸筆并雑書類	忝箱		
		10	雑書類	忝箱		
		11	無外題雑書	八十冊		
		12	日誌類	三百二冊		
		13	大日本史進献上表	一卷	553	9 (御)
		14	御即位次第書	四包		
		15	尊号御辞表	忝箱		
		16	宇多賀留田	忝箱	勅113-6	北論文参照
		17	古今歌茹田	忝箱		
		18	拾遺和歌集歌茹田	忝箱		
		19	後撰和歌集歌茹田	忝箱		
		20	法御書付類	忝箱	勅113-7	明治一一年一月二六日仮皇居へ輸送(侍講日記)北論文参照
		21	御落飾書類	忝箱	勅113-8	北論文参照
		22	新能野書類	忝箱	500	45 無

147	才	44	23	御讓位行幸桜町殿絵巻物	二巻	一宮	500	25	無	
		44	24	安政二年造内裏御間以下御下絵之類	壹宮					
147	ウ	44	25	洋書	九冊	二宮				
148	才			(空白)						
				仮皇居へ取寄之分						
		45	1	日本書紀	全十五冊		259	1	(御)	
		45	2	日本後紀	全十冊	二部	259	225	(御)	
							259	2242	(御)	
		45	3	続日本紀	全四十冊					
		45	4	同	全十冊		506	4	(御)	
		45	5	続日本後紀	全十冊	二部				
		45	6	三代実録	全二十冊	二部	京大5-06/4/6			
							女			
		45	7	文徳実録	全十冊					
		45	8	同	全三冊		506	5	無	
		45	9	日本紀通証	二十一冊	一二貳冊欠	B4	18	(歌)	対応書は巻一を補配 258-44か
148	ウ	45	10	釈日本紀	全十五冊		158	79	(御)	前編
		45	11	歴代詩学精選	全十七冊		158	82	(御)	第二編
				前二篇			254	160	無	
		45	12	武徳安民記	全三十冊					
		45	13	山州名跡志	全四冊					
		45	14	紀伊国名所図会	全七冊					
		45	15	土佐軍記	全十二冊		254	189	無	
		45	16	義公黄門仁徳録	全三十冊		京大4-41/4/1			
		45	17	鎌倉見聞誌	四十冊	後篇三篇				
		45	18	保元平治闘図絵	上下二冊		153	60	(歌)	

註

- (1) 東山御文庫本の成立過程については、北論文、既撮影公開分の書目については小倉a目録を参照(二〇〇七年度以降の撮影公開分については『書陵部紀要』六〇以降の集報欄を参照)。「高松宮家伝来禁裏本」の成立過程・問題点については小倉c論文、具体的書目については国立歴史民俗博物館編目録を参照。
- (2) 田島公氏を研究代表とする科学研究費補助金による研究が一九九八年より三度にわたって進められ、二〇一二年度からは基盤研究(S)「日本目録学の基盤確立と古典学研究支援ツールの拡充―天皇家・公家文庫を中心に―」が進められている。
- (3) これは宮内省だけの問題ではなく、当時の書籍管理の限界でもあったと言える。
- (4) 侍講局および図書寮・書陵部の書籍関係の公文書は多く『図書録』として宮内公文書館にて整理保存されている。以下、本稿では『図書録』とのみ記すこととする。
- (5) 実際にはそのまま原部局に貸付けられたり、まったく引継手続きがなされなかった場合も少なくなかった(『図書録明治三十八年第五号』)。
- (6) 当資料については追って翻刻紹介したいと考えている。
- (7) この点について、筆者は現在「桂宮本」と認定されている資料の中にもまだ京都御所より回送された資料が含まれているのではないかと考えている(註(28)参照)。
- (8) なお、『図書録』昭和一四年第一一九号「壬生平田両家古文書整理完了報告ノ件」において、「当時壬生・平田・松岡等ノ旧家ヨリ献納引継ニ係ルモノト看做セルモノ、如クナルモ、遂ニ之カ原拠ト目スヘキ関係書類見当ラス、乃チ取得原由不明ノ故ヲ以テ、之カ取扱上在来本ノ称呼ヲ以テセリ(昭和十三年三月三十日図書課長何済)」と記されている。
- (9) その一部は昭和一一(一九三六)年にいたり、図書寮に返却された(『図書録同年第七六号、伊地知b c参照。なお同論考が明治十八年に東京書籍館に借用したとするのは誤り)。
- (10) 『参攷図書寮史』巻五には「侍講引継に付ては目録十三冊ありと、今其公文書不明なれば他日の再訂を待つ」と見える。ここで言及されている目録については現在も所在不明と思われる。
- (11) それは『図書録』明治七年第一号文書と現書陵部蔵書との間をつなぐのが、「吹上御文庫書籍目録写」であると考えからである。
- (12) 『和漢図書分類目録』一五一頁。旧函架番号は一〇〇―二五九。国文学研究資料館の「所蔵和古書・マイクロ/デジタル目録データベース」において宮内公文書館に移される前のデジタル画像が公開されている。
- (13) なお、東京大学史料編纂所蔵「諸家蔵書目録」甲(RS四一〇〇―一三七)巻二に「宮内省吹上御文庫」の目録が収められていたようであるが、現在は欠本となっている。
- (14) 侍講・侍講局の職務日誌。宮内省官制としての侍講の職は明治八年一月二〇日に置かれ、一〇年八月二九日に侍講局が設置され、その下に文学御用掛が附属させられた。一二年四月二日には御系譜掛・御陵墓掛も附属させられている(以上、明治天皇紀参照)。
- (15) 図書寮に返還されたものとしては、たとえば『連歌初学抄』(函架番号三五三―二八五)など。現在も東京書籍館の蔵書を引き継いだ国会図書館に蔵されるものとしては、たとえば『仁和寺再興縁起』(請求番号ひ四)など。
- (16) なお、『図書録』明治一六年第一号文書には明治一四年第一号文書に見られる書目も含めて、二三冊が宸翰掛へ引き渡されたことが見えている。あるいは正式な引継ぎは明治一六年に行なわれたか。
- (17) 『侍講日記』同月二六日条に貸したことが見える。
- (18) 他に「皇城御文庫」という記述も見える(明治九年四月九日、明治一一年五月一日条等)が、これは宮城内の御文庫の総称の可能性が考えられる。
- (19) 北論文五頁によれば、「寿印」も勅封。
- (20) 東山御文庫勅封一二四箱には「公卿勅使」、勅封四三箱および九五箱には「諸社」、勅封一一箱には「大系図」、勅封一一八箱には「雑々」の貼紙がある。なお北論文によれば、明治一二年以降、二四年にかけて、宸翰掛が東京において旧京都御所本の調査整理を行なっている。
- (21) 北論文を参考にすれば、「山陵一条書物納」は現東山御文庫本勅封一一四―一六、「御辞表并勅答」は勅封一一三―一六に相当し、「雑々」も勅封一一八の内に該当する可能性が考えられる。宮内公文書館所蔵「孝明天皇御事蹟取調録」一第二九号文書によれば、「明治五年式部寮ニ於テ京都御所御文庫取調之節合印御書類ノ外ナル勅封書類十一箱東京へ持帰り、六年一月十四日宮内省へ引渡」したという。同文書が記された明治二四年八月時点で、これらの箱の所在は四箱しか確認できなくなっていたようであるが、あるいはこれらの箱の中にはこの勅封書類一箱の中に該当するものがあるのかも知れない。
- (22) 国会図書館所蔵東京書籍館文書明治八年「本省交付書籍目録」に「桃葉編外四百十三部」、同「博物書籍両館書類」に「長持五棹」、「帝國図書館年報」所収「東京書籍館明治八年年報」に「凡三千冊」と見える。
- (23) 現東山御文庫本勅封一六八―二一一―四に相当すると思われる。
- (24) 『仁智要録』は現所在不明。『教訓抄』は書陵部五五三―二二に相当すると思われる。

(25) おおよそ現東山御文庫本勅封一七八―三に収められている諸書に相当すると考えられる。

(26) この他に明治三一（一八九八）年一月に九部一六二冊図書寮所蔵本が貸与されているが、これは大正二（一九一三）年にすべて返却された（図書録大正二年第二号）。

(27) 計算上では三五五部約二九〇〇点が蔵されていることになる。このうち筆者が把握しているのは一八五部七六七点（合本前の点数。現在の数え方では六二二点）。東京書籍館へ貸与したときの目録は東京書籍館と宮内省の双方に存したはずであるが、現在は共に所在不明となっている。

(28) 『侍講日記』には「但書名、目録扣二委シ」とあるが、「目録扣」の現所在は不明である。太政官文庫の蔵書は現在では国立公文書館に収蔵されている。なお『内閣文庫蔵書印譜』には「同省から移管された四十三部の国書」に「宮内省図書印」が捺されているとの記載が見える。『神代紀草牙』の請求番号は一四三―四一〇。

(29) これらの蔵書のその後について、『女子学習院五十年史』には、「明治四十五年二月十一日、女学部本館より発したる火災の為、図書も亦その大部分を焼失し、僅かに和漢書二千三百五冊、洋書三百八冊を残したのみなり。因りて当座の用に充つる為、宮内省図書寮より百四十二部二千九百二十四冊を借用し、（この図書寮本は後に本院に移管せらる。）（後略）」と記されている（三九八頁）。火災後に図書寮が貸与した書籍のことは『図書録』明治四五年第二七号に見えるが、恐らくはすべて刊本であろう。

(30) 帝国博物館にはさらに同年に松岡本の譲渡も行われている（図書録同年第一一〇号）。

(31) 帝国図書館に貸与された分については註(26)に記したようにすべて返却された。

(32) 久保本秀夫氏は御所本と東山御文庫本『歌書目録』との比較検討を行なわれている（久保本）が、本稿における成果を介在させることによって検討結果をさらに進展させられる点があると考ええる。

(33) 現在、「桂宮本」と認定されている書籍の中に、昭和十一年に帝国図書館より返却された東京書籍館貸与本が含まれており（たとえば『宗祇初学抄』（桂六三三など）、旧京都御所本が紛れ込んでいることは確実である）。

参考文献

- 伊地知鐵男 a 「蔵書史と新収書解説」『書陵部紀要』一 一九五一年
b 「東西の三つの連歌集成」『日本古典文学会々報』四五 一九七六年
c 「訪書愚蒙記」日本古典文学会編『訪書の旅 集書の旅』貴重本刊行

会 一九八八年 初出一九七八年

伊地知鐵男・橋本不美男 「桂宮本叢書」の称呼について」宮内庁書陵部編『桂宮本叢書』二〇 養徳社 一九六〇年

太田彩・平林盛得 「旧桂宮家伝来の美術品について」三の丸尚蔵館展覧会図録13『旧桂宮家伝来の美術―雅と華麗―』菊葉文化協会 一九九六年

小倉 慈司 a 「東山御文庫本マイクロフィルム内容目録（稿）」（一）・（二）・索引 田島公編『禁裏・公家文庫研究』一―三 思文閣出版 二〇〇三年

〃二〇〇九年
b 「宮内庁書陵部所蔵奈良朝写経の来歴」西洋子・石上英一編『正倉院文書論集』青史出版 二〇〇五年 初出二〇〇四年
c 「高松宮家伝来禁裏本」の形成過程」『国立歴史民俗博物館研究報告』一七八 二〇一三年

北 啓太 「東山御文庫御物の来歴」田島公編『禁裏・公家文庫研究』一 思文閣出版 二〇〇三年 初出二〇〇〇年

宮内庁書陵部 a 「和漢圖書分類目録」上・下 同部 一九五二、一九五三年

宮内庁書陵部編 b 「書陵部蔵書印譜」上 同部 一九九六年

宮内庁書陵部編修課編『宮内省の編纂事業』宮内庁書陵部 二〇〇七年

久保本秀夫 「書陵部御所本による冷泉家本の復元」前田雅之編『中世の学芸と古典注釈』竹林舎 二〇一一年

国立公文書館 「内閣文庫蔵書印譜」改訂増補版 同館 一九八一年 初版一九六九年

国立歴史民俗博物館資料目録「八」『高松宮家伝来禁裏本目録』同館 二〇〇九年

女子学習院 「女子学習院五十年史」同部 一九三五年

田中 登 「六条修理大夫集」（財）冷泉家時雨亭文庫編『冷泉家時雨亭叢書』18平安私家集5 朝日新聞社 一九九七年

中村 一紀 「宮内庁書陵部と所蔵資料群」『古文書研究』六二 二〇〇六年

【付記】本稿はJSPS科研費二四五二〇七九〇、二四二二〇〇一による成果の一部である。史料調査にあたっては、宮内庁書陵部・京都大学附属図書館・国会図書館に大変お世話になり、史料の同定に際して高田義人氏および新井重行氏の助力を得た。また『吹上御文庫書籍目録写』の翻刻については一部高田宗平氏の協力を得ている。以上、記して謝意を表したい。

（国立歴史民俗博物館研究部）

（二〇一三年五月一日受付、二〇一三年九月一八日審査終了）